

まちづくりアンケート調査 報告書

令和元年9月
月形町

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の概要	3
2. 調査票の回収結果	3
3. 集計結果の表し方	3
第2章 アンケート集計結果	5
1. 回答者の属性	7
(1) 回答者の性別	7
(2) 回答者の年齢	7
(3) 回答者の職業	8
(4) 回答者の居住地区	8
(5) 回答者の居住年数	9
2. 月形町への愛着度・定住意向	10
(1) 月形町への愛着度	10
(2) 月形町の魅力	12
(3) 月形町への定住意向	15
(4) 月形町に住みたくない理由	17
3. 月形町の取組について	20
(1) 現状の満足度	20
(2) 今後の重要度	23
(3) 評価点による評価	26
(4) 評価点による評価（年代別）	35
4. 日頃の行動などについて	49
(1) 環境に配慮した生活の実践	49
(2) ごみの減量化のための3R運動の実践	50
(3) 日頃の健康増進のための取組の実施	51
(4) 地域福祉活動の実施	52
(5) 広報「花の里つきがた」を読むこと	53
(6) 町のホームページを見たこと	54
5. 産業振興について	55
(1) 産業振興で力を入れるべき分野	55
(2) 観光・交流の振興に重要なこと	57
6. 少子化対策について	59
(1) 少子化対策として力を入れるべき分野	59
7. 高齢者福祉について	61
(1) 充実した老後を送るために大切なこと	61
(2) 町民が健康な生活を送るために大切なこと	63
8. コミュニティ活動、参画・協働について	65
(1) コミュニティ活動等への参加状況と今後の参加意向	65
(2) 参加したいコミュニティ活動等の種類	66
(3) 「町民参画・協働のまちづくり」を進めるために必要なこと	69
(4) 行政サービスや財政運営で特に進めていくべき項目	71

第1章 調査の概要

1. 調査の概要

本調査は「月形町第4次総合振興計画後期基本計画」及び「第2期月形町創生総合戦略」を策定するために必要な基礎資料の収集を目的に実施したものです。

調査対象	令和元年7月1日現在 一般向け：月形町に在住する18歳以上の町民1,000人
抽出方法	無作為抽出
調査期間	令和元年7月
調査方法	郵送による調査票の配布・回収

2. 調査票の回収結果

■調査票の全体回収率

	配布数 (票)	有効配布数 (票)	回収数 (%)	白票 (票)	有効回収数 (票)	有効回収率 (%)
今回調査	1,000	995	313	0	313	31.5
(参考) 平成26年調査※	2,000	2,000	897	0	897	44.9

※平成26年調査は20歳以上の町民を対象として実施

3. 集計結果の表し方

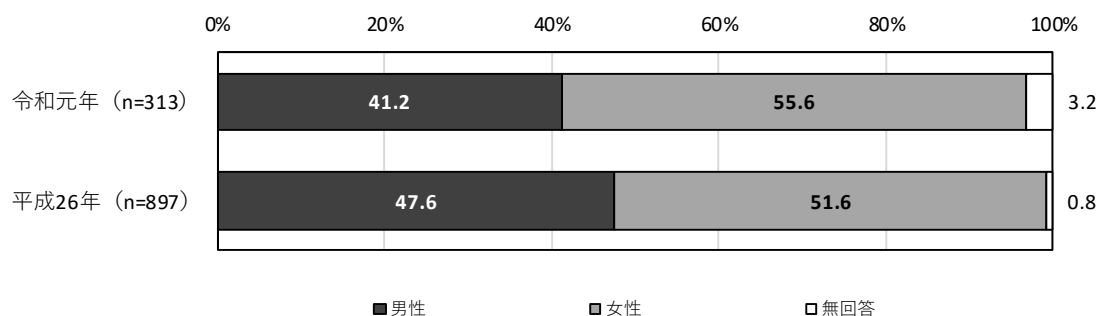
- 調査結果の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文及び図の数字に関しては、すべて小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。
- クロス集計（男女別の集計など）の表については、分析軸の項目の後に（n）として、各項目の回答者数を表記しています。
- クロス集計の分析軸となる項目に「無回答」がある場合は表示していません。よって、「全体」の数値と各項目の和が一致しない場合があります。
- 過去に実施したアンケート調査との比較では、以下の表記を用いています。
 - ・「平成26年」：平成26年に報告したまちづくりアンケート調査結果
（20歳以上の町民を対象として実施）
 - ・「令和元年」：今回調査（18歳以上の町民を対象として実施）

第2章 アンケート集計結果

1. 回答者の属性

(1) 回答者の性別

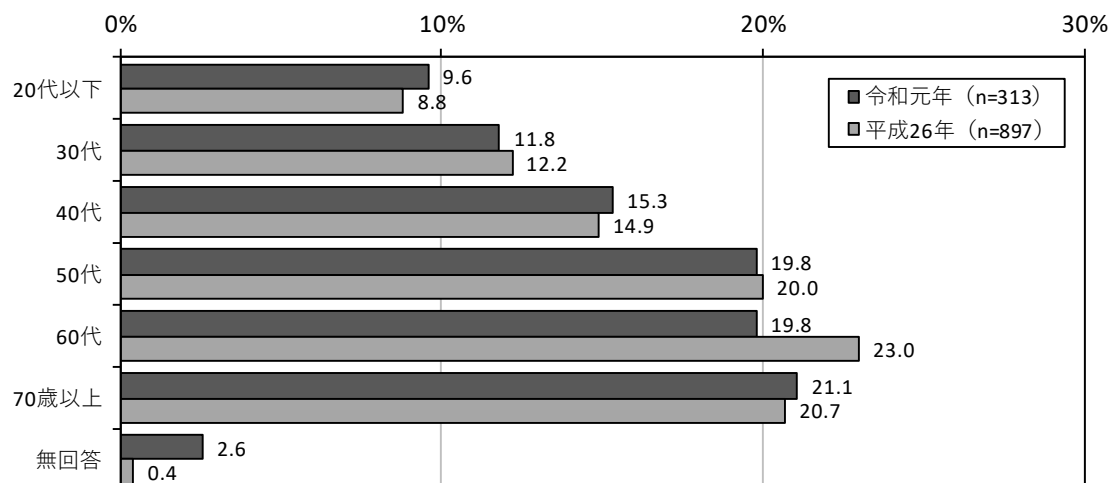
回答者の性別は、男性が41.2%、女性が55.6%となっています。平成26年調査と比べると、今回は男性が6.4ポイント少なく、女性は4.0ポイント多くなっています。



(2) 回答者の年齢

回答者の年齢は、「70歳以上」が21.1%で最も多く、次いで「50代」「60代」（ともに19.8%）、「40代」（15.3%）が続いています。

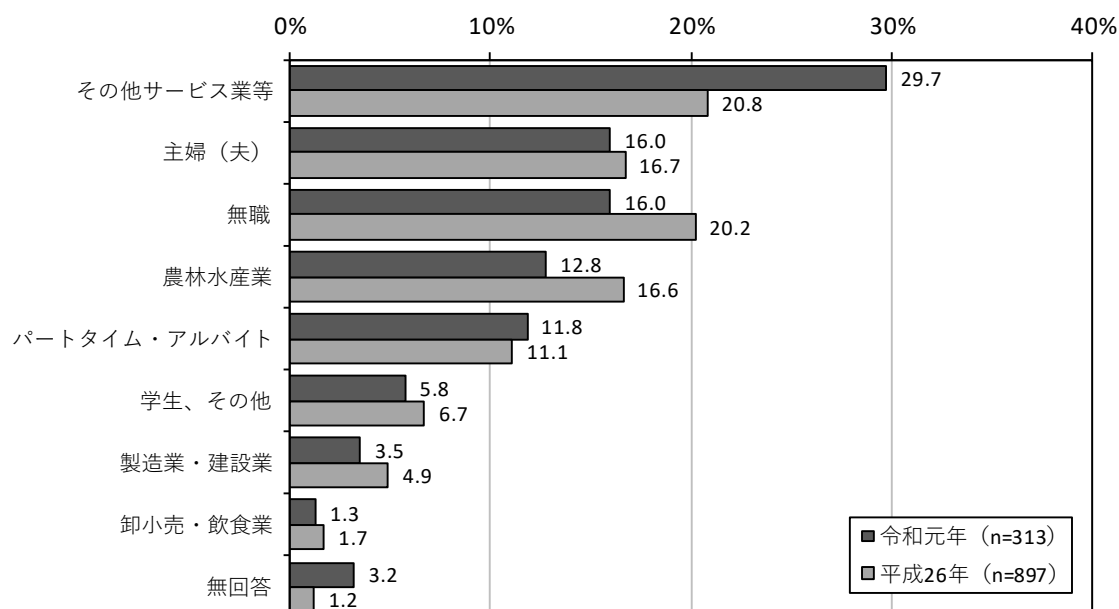
平成26年調査と比べても、年齢階級別の構成比に大きな差異はみられません。



(3) 回答者の職業

回答者の職業は、「その他サービス業等」が29.7%で最も多く、次いで「主婦（夫）」「無職」（ともに16.0%）、「農林水産業」（12.8%）が続いています。

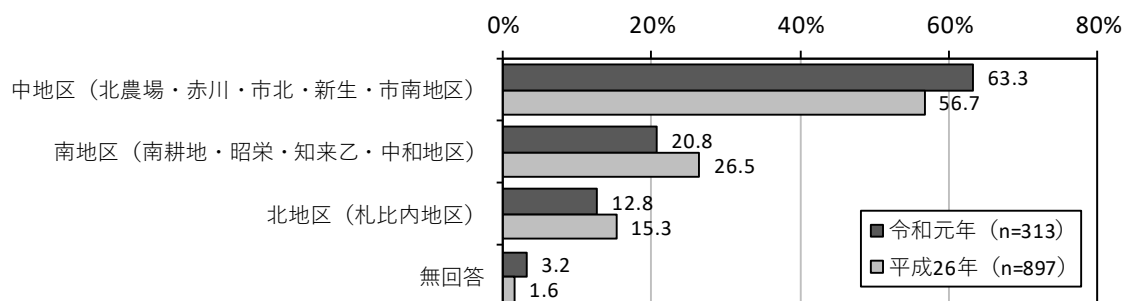
平成26年調査と比べると「その他サービス業等」は8.9ポイント多く、「無職」が4.2ポイント、「農林水産業」が3.8ポイント少なくなっています。



(4) 回答者の居住地区

回答者の居住地区は、「中地区（北農場・赤川・市北・新生・市南地区）」が63.3%で最も多く、次いで「南地区（南耕地・昭栄・知来乙・中和地区）」（20.8%）、「北地区（札比内地区）」（12.8%）となっています。

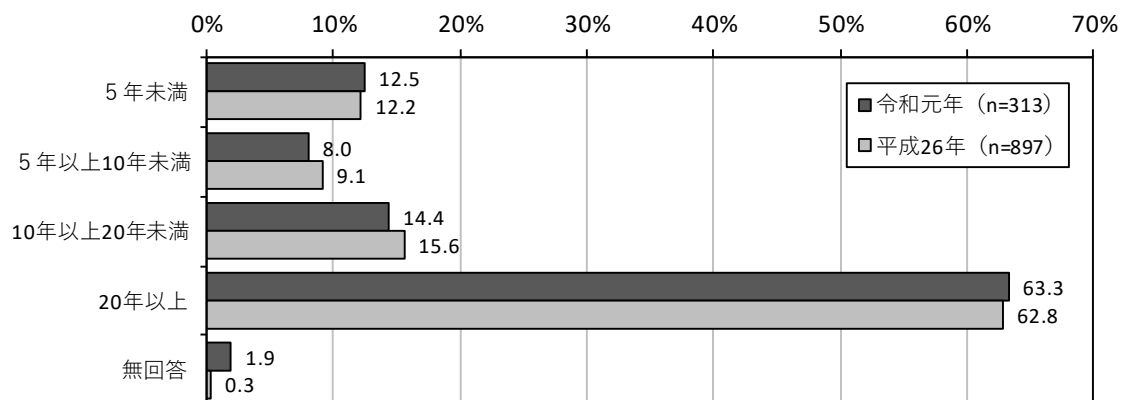
平成26年調査と比べると「中地区（北農場・赤川・市北・新生・市南地区）」が6.6ポイント多くなり、「南地区（南耕地・昭栄・知来乙・中和地区）」は5.7ポイント、「北地区（札比内地区）」は2.5ポイント少なくなっています。



(5) 回答者の居住年数

回答者の居住年数は、「20年以上」が63.3%で最も多く、次いで「5年未満」（12.5%）、「10年以上20年未満」（14.4%）が続いています。

平成26年調査と比べても、居住年数別の構成比に大きな差異はみられません。

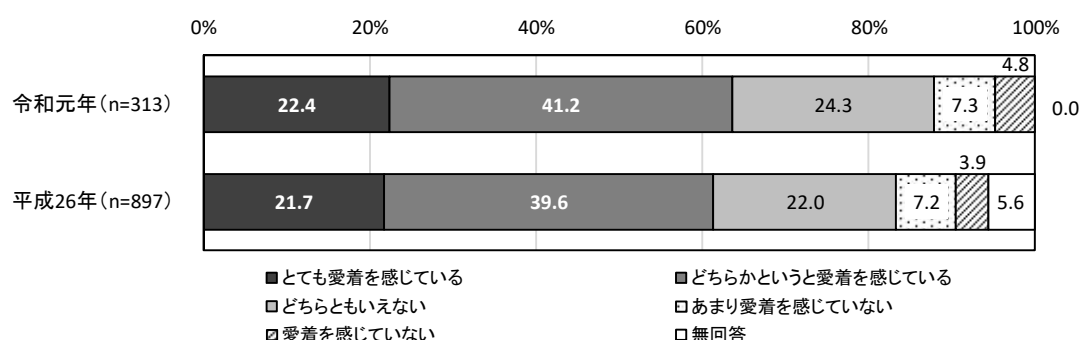


2. 月形町への愛着度・定住意向

(1) 月形町への愛着度

町への愛着度を「とても愛着を感じている」「どちらかというと愛着を感じている」の合計（63.6%）と、「あまり愛着を感じていない」「愛着を感じていない」の合計（12.1%）でみると、町に愛着を感じている方が多い状況です。平成26年調査と比べても大きな差異はみられません。

問1 あなたは、月形町に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。（1つに○印）



男女別・年齢階級別の集計

○男女別に「とても愛着を感じている」「どちらかというと愛着を感じている」の合計をみると、男女ともに約60%で大きな差異はみられません。

○年齢階級別に「とても愛着を感じている」「どちらかというと愛着を感じている」の合計をみると、40代以上は愛着を感じている方が70%前後と多くなっていますが、30代においては27.0%と極端に少なくなっています。

								(%)
		n	とても愛着を感じている	どちらかという と愛着を感じている	どちらともい えない	あまり 愛着を感じて いない	愛着を 感じていない	無回答
全 体		313	22.4	41.2	24.3	7.3	4.8	0.0
性 別	男 性	129	20.9	40.3	26.4	7.8	4.7	0.0
	女 性	174	23.0	42.0	23.6	6.9	4.6	0.0
年 齢	20 代以下	30	23.3	30.0	36.7	6.7	3.3	0.0
	30 代	37	5.4	21.6	32.4	21.6	18.9	0.0
	40 代	48	22.9	50.0	16.7	8.3	2.1	0.0
	50 代	62	21.0	48.4	21.0	8.1	1.6	0.0
	60 代	62	22.6	43.5	29.0	1.6	3.2	0.0
	70 歳以上	66	33.3	42.4	15.2	4.5	4.5	0.0

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

居住年数別の集計

○居住年数別に「とても愛着を感じている」「どちらかという愛着を感じている」の合計をみると、5年以上10年未満は愛着のある人が非常に少なく32.0%となっています。

(%)

	n	とても愛着を感じている	どちらかという愛着を感じている	どちらともいえない	あまり愛着を感じていない	愛着を感じていない	無回答
全 体	313	22.4	41.2	24.3	7.3	4.8	0.0
居住年数	5年未満	39	15.4	28.2	25.6	20.5	10.3
	5年以上10年未満	25	8.0	24.0	40.0	20.0	8.0
	10年以上20年未満	45	13.3	42.2	33.3	6.7	4.4
	20年以上	198	28.3	44.9	20.2	3.0	3.5

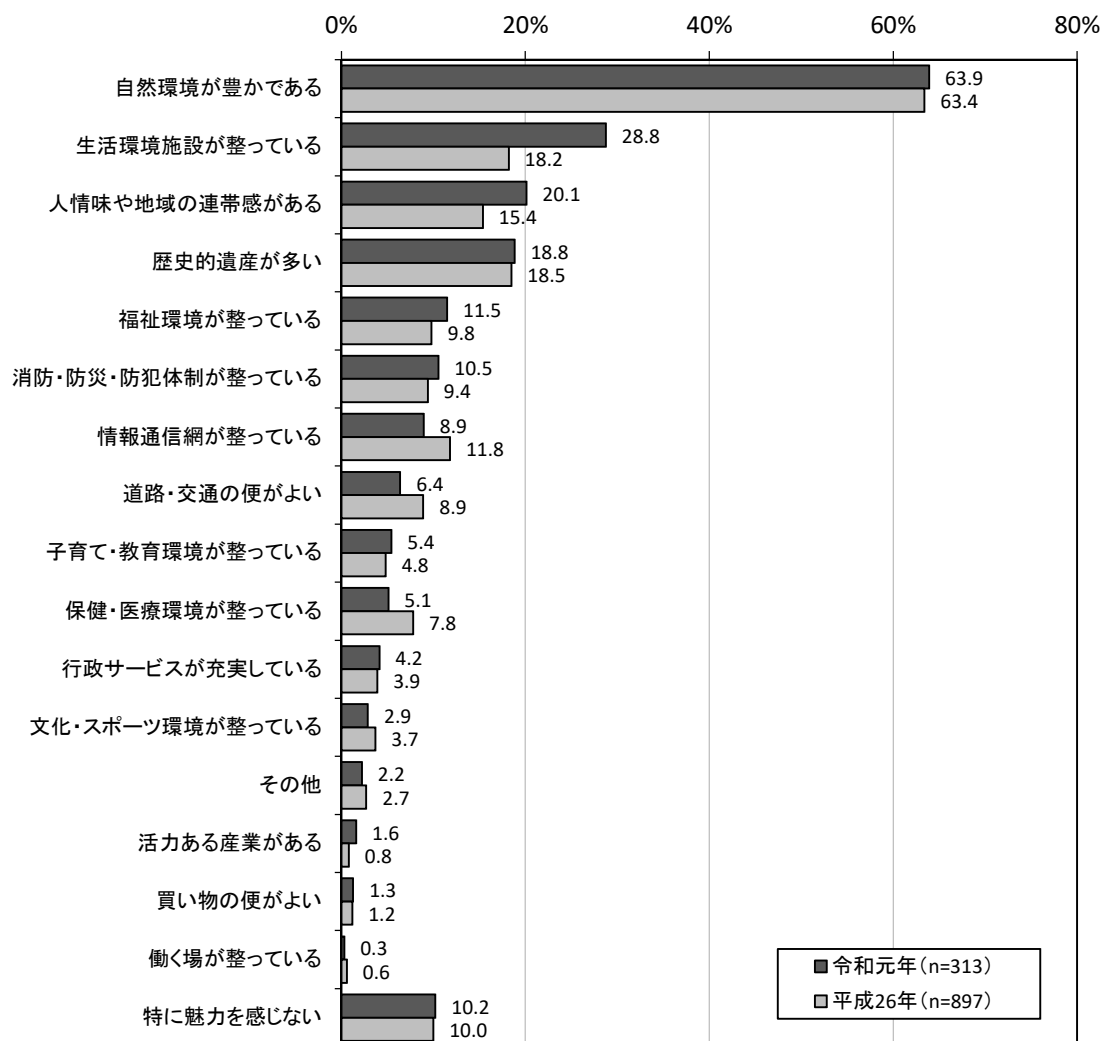
※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

(2) 月形町の魅力

月形町の魅力をうかがったところ、「自然環境が豊かである」が63.9%で最も多く、次いで「生活環境施設が整っている」(28.8%)、「人情味や地域の連帯感がある」(20.1%)が続いています。

平成26年調査と比べると、「生活環境施設が整っている」が10.6ポイント、「人情味や地域の連帯感がある」が4.7ポイント増加しています。

問2 あなたは、月形町はどのようなところが魅力だと思いますか。(3つまで○印)



男女別・年齢階級別の集計

○男女別でみると、おおむね同じ傾向となっていますが、女性の方が男性に比べてそれぞれの割合がやや多い状況です。

○年齢階級別でみると、40代、60代は「歴史的遺産が多い」がおおよそ30%で他の年代に比べて多くなっています。

(%)

		n	自然環境が豊かである	上・下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が整っている	道路・交通の便がよい	情報通信網が整っている	消防・防災・防犯体制が整っている	保健・医療環境が整っている
全 体		313	63.9	28.8	6.4	8.9	10.5	5.1
性別	男 性	129	62.0	24.8	6.2	6.2	14.0	3.1
	女 性	174	64.9	31.6	6.3	10.3	8.6	6.3
年齢	20 代以下	30	73.3	26.7	16.7	3.3	6.7	3.3
	30 代	37	59.5	8.1	5.4	5.4	5.4	2.7
	40 代	48	75.0	12.5	4.2	12.5	12.5	2.1
	50 代	62	69.4	25.8	3.2	3.2	11.3	3.2
	60 代	62	66.1	35.5	1.6	12.9	9.7	3.2
	70 歳以上	66	48.5	53.0	10.6	12.1	15.2	13.6

		n	福祉環境が整っている	子育て・教育環境が整っている	文化・スポーツ環境が整っている	歴史的遺産が多い	活力ある産業がある	買い物の便がよい
全 体		313	11.5	5.4	2.9	18.8	1.6	1.3
性別	男 性	129	8.5	5.4	2.3	20.2	1.6	0.8
	女 性	174	13.8	5.7	3.4	17.8	1.7	1.7
年齢	20 代以下	30	16.7	6.7	3.3	13.3	0.0	3.3
	30 代	37	5.4	10.8	2.7	8.1	0.0	0.0
	40 代	48	10.4	12.5	0.0	25.0	2.1	4.2
	50 代	62	8.1	3.2	3.2	21.0	3.2	0.0
	60 代	62	11.3	3.2	1.6	27.4	1.6	0.0
	70 歳以上	66	18.2	1.5	4.5	13.6	1.5	1.5

		n	働く場が整っている	人情味や地域の連帯感がある	行政サービスが充実している	特に魅力を感じない	その他	無回答
全 体		313	0.3	20.1	4.2	10.2	2.2	1.6
性別	男 性	129	0.8	14.7	7.0	14.0	2.3	0.8
	女 性	174	0.0	24.1	2.3	6.9	2.3	2.3
年齢	20 代以下	30	0.0	16.7	3.3	0.0	0.0	0.0
	30 代	37	0.0	13.5	2.7	18.9	8.1	2.7
	40 代	48	0.0	12.5	2.1	16.7	2.1	0.0
	50 代	62	0.0	25.8	4.8	11.3	1.6	1.6
	60 代	62	1.6	21.0	3.2	6.5	1.6	3.2
	70 歳以上	66	0.0	27.3	7.6	4.5	1.5	1.5

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

居住年数別の集計

○居住年数別でみると、5年未満は「子育て・教育環境が整っている」が他の年代に比べて最も多くなっています。

(%)

		n	自然環境が豊かである	上・下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が整っている	道路・交通の便がよい	情報通信網が整っている	消防・防災・防犯体制が整っている	保健・医療環境が整っている
全 体		313	63.9	28.8	6.4	8.9	10.5	5.1
居住年数	5年未満	39	69.2	10.3	10.3	5.1	10.3	2.6
	5年以上10年未満	25	64.0	0.0	4.0	8.0	8.0	0.0
	10年以上20年未満	45	64.4	20.0	11.1	6.7	4.4	4.4
	20年以上	198	61.6	38.4	5.1	10.6	12.6	6.6

		n	福祉環境が整っている	子育て・教育環境が整っている	文化・スポーツ環境が整っている	歴史的遺産が多い	活力ある産業がある	買い物の便がよい
全 体		313	11.5	5.4	2.9	18.8	1.6	1.3
居住年数	5年未満	39	12.8	17.9	5.1	17.9	2.6	0.0
	5年以上10年未満	25	8.0	8.0	8.0	8.0	0.0	0.0
	10年以上20年未満	45	17.8	4.4	2.2	20.0	0.0	4.4
	20年以上	198	10.6	3.0	2.0	20.2	2.0	1.0

		n	働く場が整っている	人情味や地域の連帯感がある	行政サービスが充実している	特に魅力を感じない	その他	無回答
全 体		313	0.3	20.1	4.2	10.2	2.2	1.6
居住年数	5年未満	39	0.0	20.5	5.1	10.3	0.0	2.6
	5年以上10年未満	25	0.0	20.0	4.0	20.0	8.0	0.0
	10年以上20年未満	45	0.0	17.8	0.0	11.1	4.4	2.2
	20年以上	198	0.5	21.2	4.5	9.1	1.5	1.5

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

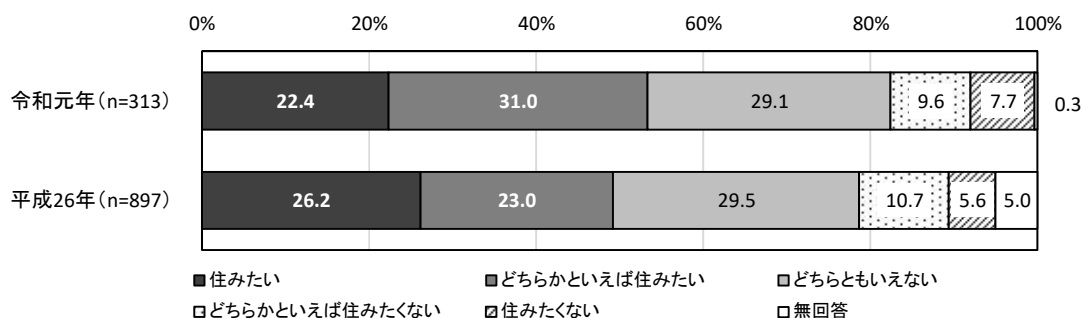
(3) 月形町への定住意向

今後の定住意向は、「住みたい」「どちらかといえば住みたい」の合計が53.4%、「どちらかといえば住みたくない」「住みたくない」の合計が17.3%となっています。

平成26年調査と比べると、「住みたい」「どちらかといえば住みたい」の合計が4.2ポイント増加しています。

問3 あなたは、これからも月形町に住み続けたいと思いますか。

(1つに○印)



男女別・年齢階級別の集計

○男女別に「住みたい」「どちらかといえば住みたい」の合計でみると、男性は58.1%、女性は50.0%で男性の方がやや多くなっています。

○年齢階級別に同様の割合でみると、40代以上は半数以上が住み続けたいと回答しており、特に70歳以上は71.2%を占めています。

		n	住みたい	どちらかといえば住みたい	どちらともいえない	どちらかといえば住みたくない	住みたくない	無回答
全 体		313	22.4	31.0	29.1	9.6	7.7	0.3
性別	男 性	129	22.5	35.7	25.6	10.1	6.2	0.0
	女 性	174	21.8	28.2	31.6	9.2	8.6	0.6
年齢	20 代以下	30	13.3	33.3	33.3	10.0	10.0	0.0
	30 代	37	5.4	35.1	29.7	16.2	13.5	0.0
	40 代	48	22.9	27.1	33.3	10.4	6.3	0.0
	50 代	62	21.0	32.3	25.8	11.3	8.1	1.6
	60 代	62	21.0	30.6	35.5	4.8	8.1	0.0
	70 歳以上	66	40.9	30.3	16.7	7.6	4.5	0.0

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

居住年数別の集計

○居住年数別に「住みたい」「どちらかといえば住みたい」の合計でみると、5年未満と5年以上10年未満ではどちらも40%を下回っている状況です。

(%)

		n	住みたい	どちらかとい えば住み たい	どちらとも いえない	どちらかとい えば住み たくない	住みたくない	無回答
	全 体	313	22.4	31.0	29.1	9.6	7.7	0.3
居住 年数	5年未満	39	7.7	28.2	41.0	20.5	2.6	0.0
	5年以上 10年未満	25	8.0	24.0	28.0	20.0	20.0	0.0
	10年以上 20年未満	45	20.0	33.3	31.1	2.2	13.3	0.0
	20年以上	198	28.3	32.3	25.3	8.1	5.6	0.5

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

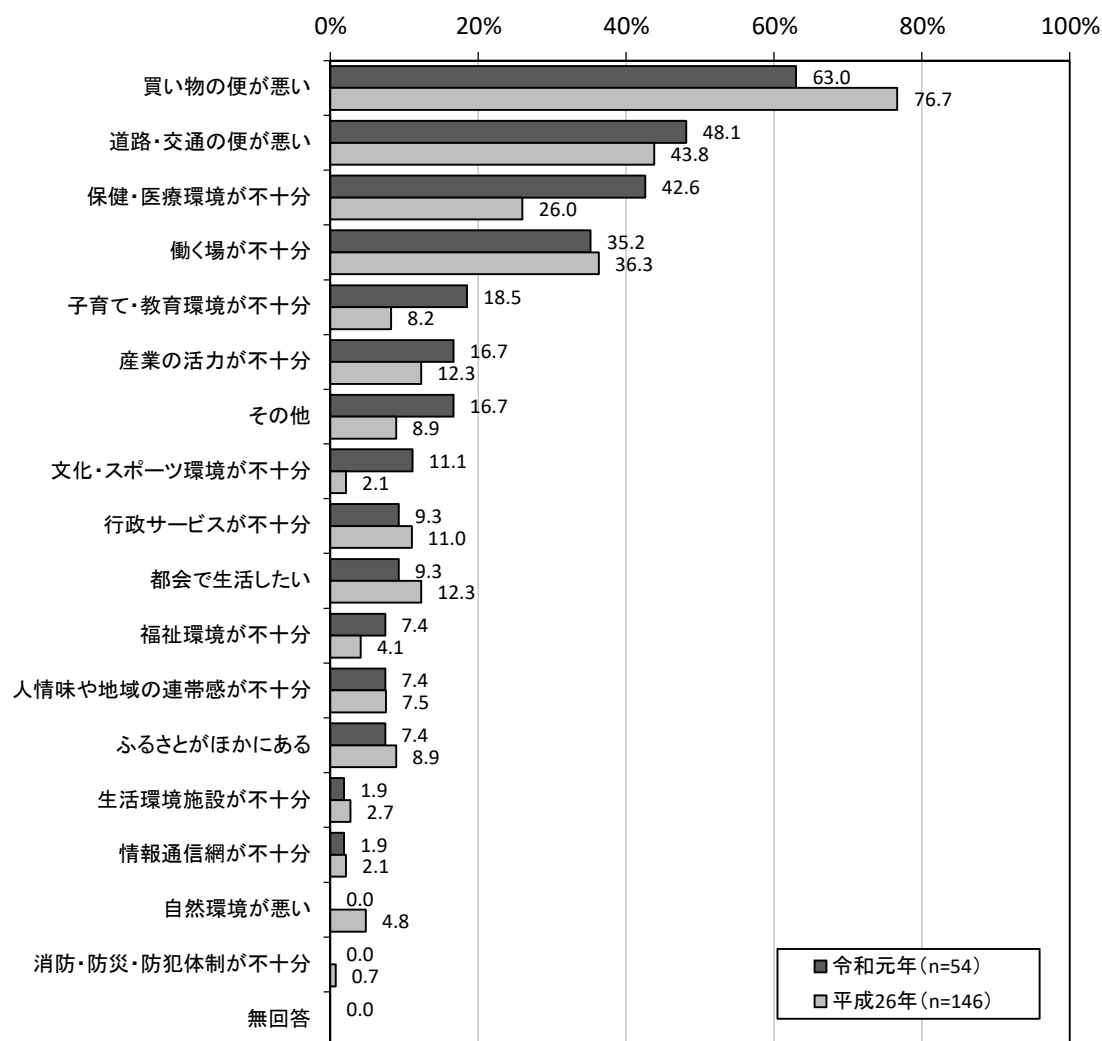
(4) 月形町に住みたくない理由

今後、町に住みたくない理由は、「買い物の便が悪い」が63.0%で最も多く、次いで「道路・交通の便が悪い」(48.1%)、「保健・医療環境が不十分」(42.6%)が続いています。

平成26年調査と比べると、「買い物の便が悪い」は13.7ポイント減少し、「保健・医療環境が不十分」は16.6ポイント増加しています。

問3-1 住みたくない主な理由は何ですか。

(3つまでに○印)



男女別・年齢階級別の集計

○男女別でみると、上位項目の「道路・交通の便が悪い」「保健・医療環境が不十分」が男性よりも女性の方が20ポイント以上多くなっています。一方、「産業の活力が不十分」は男性の方が26.9ポイント多い状況です。

○年齢階級別でみると、30代、40代は「子育て・教育環境が不十分」が他の年代に比べて割合が高くなっています。

(%)

		n	自然環境が 悪い	上・下水道や ごみ処理施 設などの生 活環境施設 が不十分	道路・交通の 便が悪い	情報通信網 が不十分	消防・防災・ 防犯体制が 不十分	保健・医療環 境が不十分
全 体		54	0.0	1.9	48.1	1.9	0.0	42.6
性別	男 性	21	0.0	4.8	38.1	4.8	0.0	28.6
	女 性	31	0.0	0.0	58.1	0.0	0.0	54.8
年 齢	20 代以下	6	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
	30 代	11	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	36.4
	40 代	8	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0
	50 代	12	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	58.3
	60 代	8	0.0	0.0	87.5	0.0	0.0	62.5
	70 歳以上	8	0.0	12.5	50.0	12.5	0.0	62.5

		n	福祉環境が 不十分	子育て・教育 環境が不十分	文化・スポー ツ環境が不 十分	産業の活力 が不十分	買い物の便 が悪い	働く場が不 十分
全 体		54	7.4	18.5	11.1	16.7	63.0	35.2
性別	男 性	21	0.0	19.0	19.0	33.3	57.1	38.1
	女 性	31	12.9	16.1	6.5	6.5	71.0	32.3
年 齢	20 代以下	6	0.0	16.7	16.7	16.7	66.7	50.0
	30 代	11	9.1	45.5	9.1	9.1	45.5	45.5
	40 代	8	0.0	37.5	12.5	25.0	62.5	25.0
	50 代	12	8.3	8.3	8.3	25.0	58.3	25.0
	60 代	8	12.5	0.0	0.0	12.5	75.0	25.0
	70 歳以上	8	12.5	0.0	25.0	12.5	75.0	50.0

		n	人情味や地 域の連帯感 が不十分	行政サービ スが不十分	ふるさとが ほかにある	都会で生活 したい	その他	無回答
全 体		54	7.4	9.3	7.4	9.3	16.7	0.0
性別	男 性	21	19.0	19.0	9.5	4.8	14.3	0.0
	女 性	31	0.0	3.2	6.5	12.9	16.1	0.0
年 齢	20 代以下	6	0.0	0.0	16.7	33.3	0.0	0.0
	30 代	11	9.1	18.2	9.1	0.0	27.3	0.0
	40 代	8	25.0	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0
	50 代	12	0.0	0.0	0.0	8.3	16.7	0.0
	60 代	8	0.0	12.5	0.0	12.5	12.5	0.0
	70 歳以上	8	12.5	25.0	0.0	0.0	37.5	0.0

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

居住年数別の集計

○居住年数別でみると、5年以上10年未満で「働く場が不十分」が半数を占め、他の居住年数に比べて非常に多くなっています。

(%)

	n	自然環境が悪い	上・下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が不十分	道路・交通の便が悪い	情報通信網が不十分	消防・防災・防犯体制が不十分	保健・医療環境が不十分
全 体	54	0.0	1.9	48.1	1.9	0.0	42.6
居住年数	5年未満	9	0.0	0.0	33.3	0.0	44.4
	5年以上10年未満	10	0.0	0.0	50.0	0.0	30.0
	10年以上20年未満	7	0.0	0.0	28.6	0.0	14.3
	20年以上	27	0.0	3.7	55.6	3.7	55.6

	n	福祉環境が不十分	子育て・教育環境が不十分	文化・スポーツ環境が不十分	産業の活力が不十分	買い物の便が悪い	働く場が不十分
全 体	54	7.4	18.5	11.1	16.7	63.0	35.2
居住年数	5年未満	9	11.1	44.4	11.1	22.2	66.7
	5年以上10年未満	10	0.0	20.0	20.0	0.0	70.0
	10年以上20年未満	7	0.0	28.6	28.6	28.6	57.1
	20年以上	27	11.1	7.4	3.7	18.5	59.3

	n	人情味や地域の連帯感が不十分	行政サービスが不十分	ふるさとがほかにある	都会で生活したい	その他	無回答
全 体	54	7.4	9.3	7.4	9.3	16.7	0.0
居住年数	5年未満	9	0.0	22.2	22.2	11.1	0.0
	5年以上10年未満	10	20.0	0.0	20.0	0.0	10.0
	10年以上20年未満	7	14.3	14.3	0.0	14.3	28.6
	20年以上	27	3.7	7.4	0.0	11.1	18.5

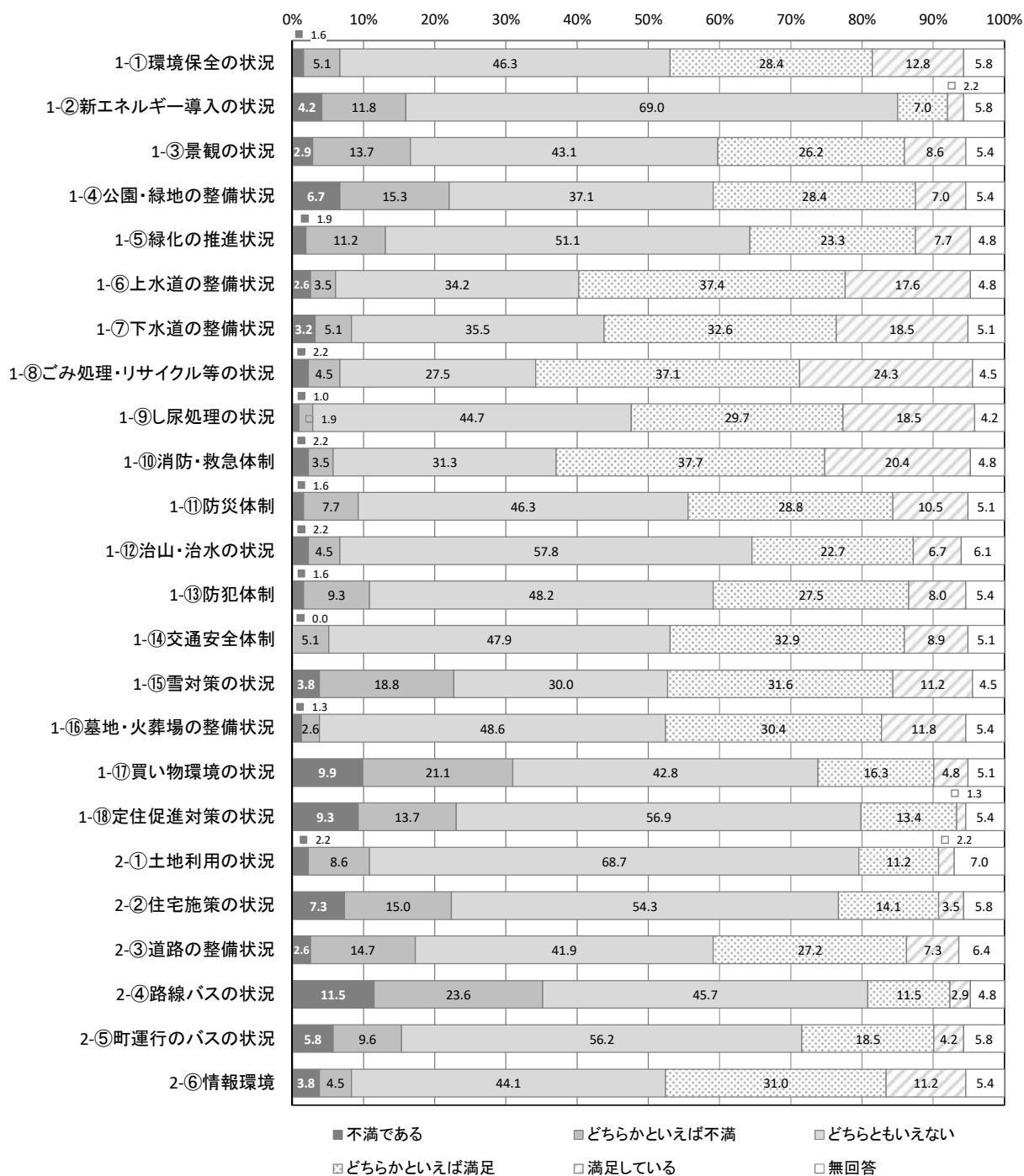
※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

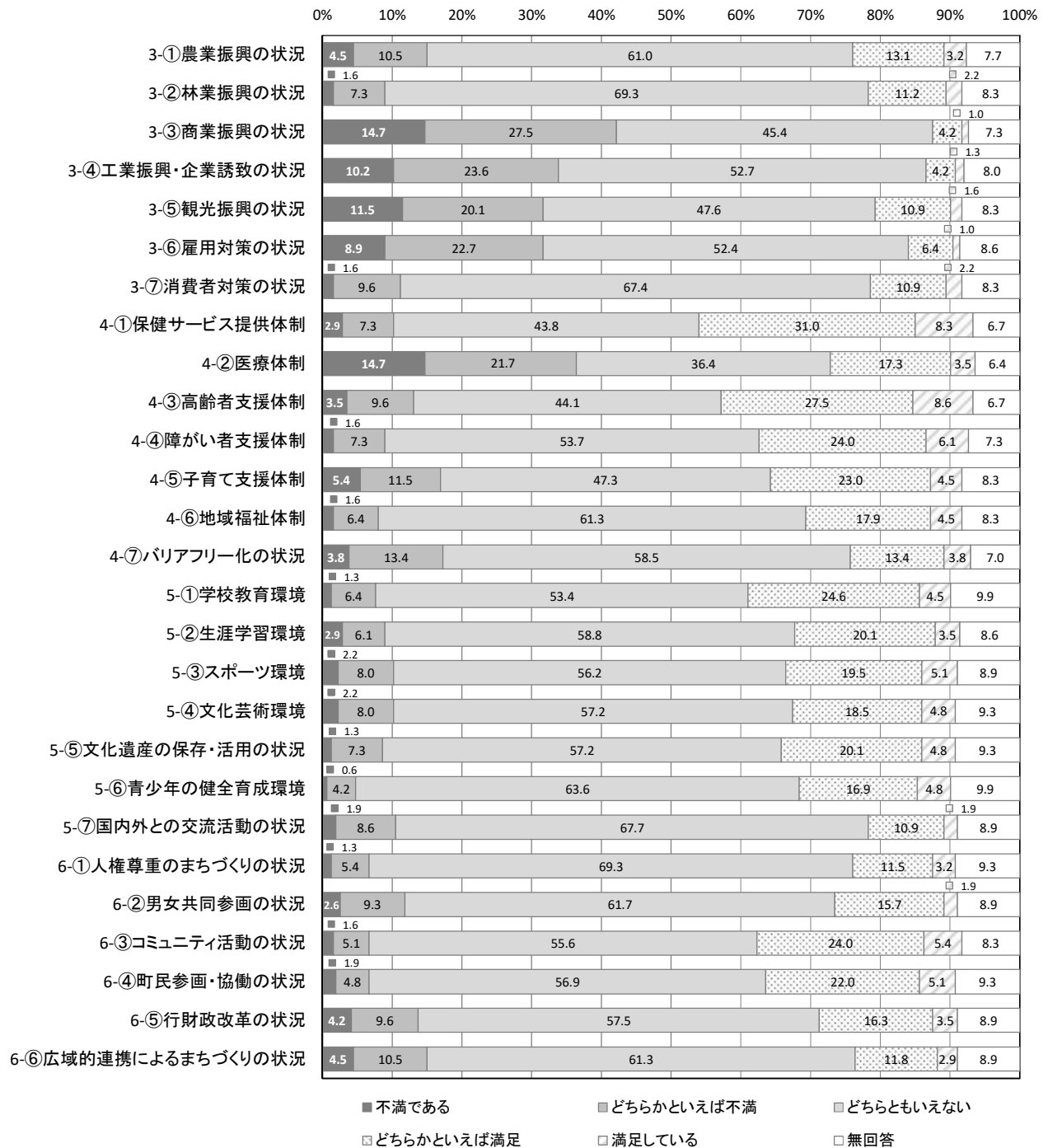
3. 月形町の取組について

(1) 現状の満足度

問4 月形町の現状と今後の取組についておたずねします。

(1) あなたは、月形町の現状について、どの程度満足していますか。 (それぞれ1つに○印)





①満足度が高い項目

「どちらかといえば満足」と「満足している」の合計の上位10項目は下表のとおりとなっています。
「1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況」（61.4%）が最も満足度が高く、次いで「1-⑩消防・救急体制」（58.1%）、「1-⑥上水道の整備状況」（55.0%）が続いており、上位10項目は生活環境分野の満足度が高くなっています

《満足度が高い10項目》

順位	満足度が高い10項目	満足度の集計結果（%）		
		どちらかといえば満足（A）	満足している（B）	満足の合計（A）+（B）
1	1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況	37.1	24.3	61.4
2	1-⑩消防・救急体制	37.7	20.4	58.1
3	1-⑥上水道の整備状況	37.4	17.6	55.0
4	1-⑦下水道の整備状況	32.6	18.5	51.1
5	1-⑨し尿処理の状況	29.7	18.5	48.2
6	1-⑮雪対策の状況	31.6	11.2	42.8
7	1-⑯墓地・火葬場の整備状況	30.4	11.8	42.2
8	2-⑥情報環境	31.0	11.2	42.2
9	1-⑭交通安全体制	32.9	8.9	41.8
10	1-①環境保全の状況	28.4	12.8	41.2

②満足度が低い項目

「不満である」と「どちらかといえば不満」の合計の上位10項目は下表のとおりとなっています。
「3-③商業振興の状況」（42.2%）が最も不満の割合が高く、次いで「4-②医療体制」（36.4%）、「2-④路線バスの状況」（35.1%）と続いています。

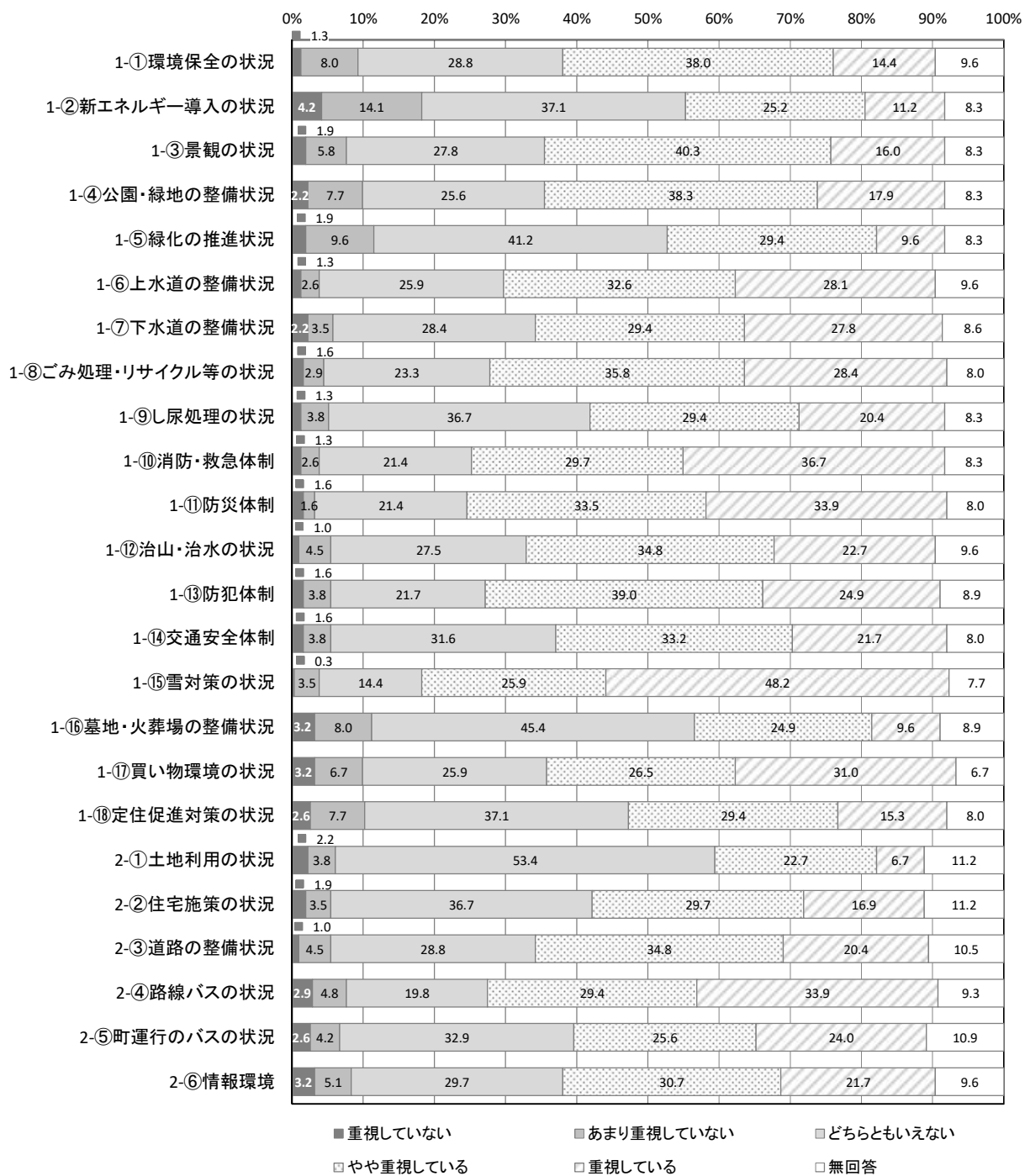
《満足度が低い10項目》

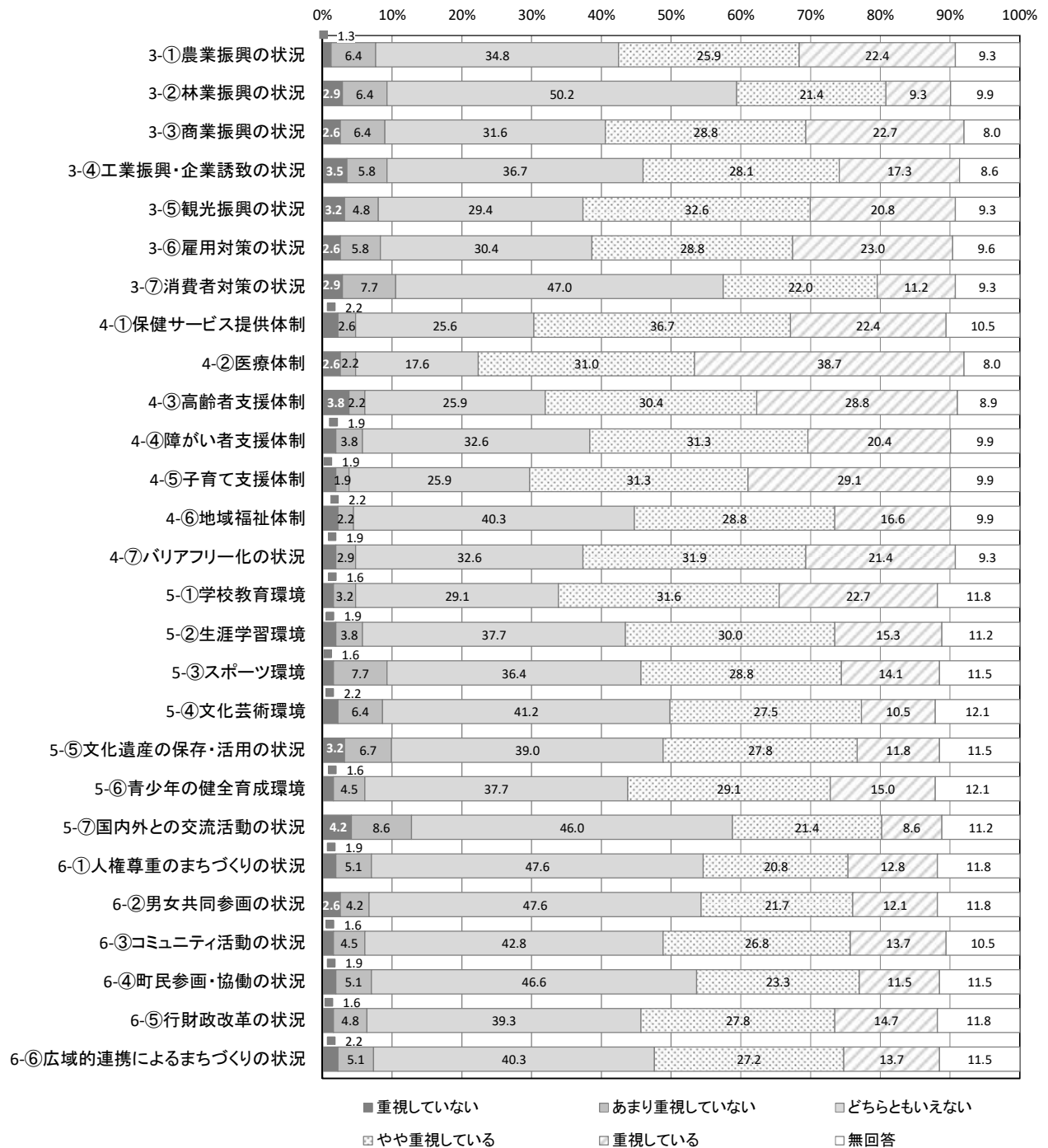
順位	満足度が低い10項目	満足度の集計結果（%）		
		不満である（A）	どちらかといえば不満（B）	不満の合計（A）+（B）
1	3-③商業振興の状況	14.7	27.5	42.2
2	4-②医療体制	14.7	21.7	36.4
3	2-④路線バスの状況	11.5	23.6	35.1
4	3-④工業振興・企業誘致の状況	10.2	23.6	33.8
5	3-⑤観光振興の状況	11.5	20.1	31.6
6	3-⑥雇用対策の状況	8.9	22.7	31.6
7	1-⑰買い物環境の状況	9.9	21.1	31.0
8	1-⑱定住促進対策の状況	9.3	13.7	23.0
9	1-⑮雪対策の状況	3.8	18.8	22.6
10	2-②住宅施策の状況	7.3	15.0	22.3

(2) 今後の重要度

問4 月形町の現状と今後の取組についておたずねします。

(2) あなたは、月形町の今後の取組について、どの程度重視していますか。(それぞれ1つに○印)





①重要度が高い項目

「やや重視している」と「重視している」の合計は、「1-⑮雪対策の状況」が74.1%で最も多く、次いで「4-②医療体制」（69.7%）、「1-⑪防災体制」（67.4%）と続いています。

《重要度が高い 10 項目》

順位	重要度が高い 10 項目	重要度の集計結果（％）		
		やや重視している (A)	重視している (B)	重視しているの合計 (A) + (B)
1	1-⑮雪対策の状況	25.9	48.2	74.1
2	4-②医療体制	31.0	38.7	69.7
3	1-⑪防災体制	33.5	33.9	67.4
4	1-⑩消防・救急体制	29.7	36.7	66.4
5	1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況	35.8	28.4	64.2
6	1-⑬防犯体制	39.0	24.9	63.9
7	2-④路線バスの状況	29.4	33.9	63.3
8	1-⑥上水道の整備状況	32.6	28.1	60.7
9	4-⑤子育て支援体制	31.3	29.1	60.4
10	4-①保健サービス提供体制	36.7	22.4	59.1

②重要度が低い項目

「重視していない」と「あまり重視していない」の合計は、「1-②新エネルギー導入の状況」が18.3%で最も多く、次いで「5-⑦国内外との交流活動の状況」（12.8%）、「1-⑤緑化の推進状況」（11.5%）と続いています。

《重要度が低い 10 項目》

順位	重要度が低い 10 項目	重要度の集計結果（％）		
		重視していない (A)	あまり重視していない (B)	重視していないの合計 (A) + (B)
1	1-②新エネルギー導入の状況	4.2	14.1	18.3
2	5-⑦国内外との交流活動の状況	4.2	8.6	12.8
3	1-⑤緑化の推進状況	1.9	9.6	11.5
4	1-⑯墓地・火葬場の整備状況	3.2	8.0	11.2
5	3-⑦消費者対策の状況	2.9	7.7	10.6
6	1-⑱定住促進対策の状況	2.6	7.7	10.3
7	1-④公園・緑地の整備状況	2.2	7.7	9.9
8	1-⑰買い物環境の状況	3.2	6.7	9.9
9	5-⑤文化遺産の保存・活用の状況	3.2	6.7	9.9
10	1-①環境保全の状況	1.3	8.0	9.3

(3) 評価点による評価

■評価点の計算方法について

問4の各項目の満足度及び重要度に関して、評価点での分析を行います。

分野別の各項目に関して、選択肢の回答者数に点数を掛け、その平均値（加重平均）を使用して計算を行います。

※満足度の評価点（加重平均）の算出方法

$$\text{評価点} = \left\{ \begin{array}{ll} \text{「満足している」の回答者数} & \times 10 \text{ 点} \\ \text{「どちらかといえば満足」の回答者数} & \times 5 \text{ 点} \\ \text{「どちらともいえない」の回答者数} & \times 0 \text{ 点} \\ \text{「どちらかといえば不満」の回答者数} & \times -5 \text{ 点} \\ \text{「不満である」の回答者数} & \times -10 \text{ 点} \end{array} \right\} \div \text{無回答以外の回答者数}$$

※重要度の評価点（加重平均）の算出方法

$$\text{評価点} = \left\{ \begin{array}{ll} \text{「重視している」の回答者数} & \times 10 \text{ 点} \\ \text{「やや重視している」の回答者数} & \times 5 \text{ 点} \\ \text{「どちらともいえない」の回答者数} & \times 0 \text{ 点} \\ \text{「あまり重視していない」の回答者数} & \times -5 \text{ 点} \\ \text{「重視していない」の回答者数} & \times -10 \text{ 点} \end{array} \right\} \div \text{無回答以外の回答者数}$$

①満足度の評価点

項目		評価点
1 生活環境分野	環境保全の状況	2.42
	新エネルギー導入の状況	-0.46
	景観の状況	1.27
	公園・緑地の整備状況	0.73
	緑化の推進状況	1.24
	上水道の整備状況	3.36
	下水道の整備状況	3.06
	ごみ処理・リサイクル等の状況	4.01
	し尿処理の状況	3.28
	消防・救急体制	3.71
	防災体制	2.05
	治山・治水の状況	1.45
	防犯体制	1.64
	交通安全体制	2.41
	雪対策の状況	1.44
	墓地・火葬場の整備状況	2.58
	買い物環境の状況	-0.79
	定住促進対策の状況	-0.86
2 生活基盤分野	土地利用の状況	0.14
	住宅施策の状況	-0.46
	道路の整備状況	1.18
	路線バスの状況	-1.54
	町運行のバスの状況	0.31
	情報環境	2.18

項目		評価点
3 産業分野	農業振興の状況	0.00
	林業振興の状況	0.28
	商業振興の状況	-2.74
	工業振興・企業誘致の状況	-2.03
	観光振興の状況	-1.59
	雇用対策の状況	-1.77
	消費者対策の状況	0.14
4 保健・医療・福祉分野	保健サービス提供体制	1.85
	医療体制	-1.43
	高齢者支援体制	1.51
	障がい者支援体制	1.38
	子育て支援体制	0.52
	地域福祉体制	0.94
	バリアフリー化の状況	0.00
5 教育・文化分野	学校教育環境	1.37
	生涯学習環境	0.84
	スポーツ環境	0.95
	文化芸術環境	0.86
	文化遺産の保存・活用の状況	1.09
	青少年の健全育成環境	1.17
6 協働・行財政分野	国内外との交流活動の状況	0.12
	人権尊重のまちづくりの状況	0.55
	男女共同参画の状況	0.28
	コミュニティ活動の状況	1.45
	町民参画・協働の状況	1.30
	行財政改革の状況	0.30
	広域的連携によるまちづくりの状況	-0.11

評価点による満足度においても、「1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況」が4.01で最も評価点が高く、次いで「1-⑩消防・救急体制」（3.71）、「1-⑥上水道の整備状況」（3.36）と続いています。

一方、「3-③商業振興の状況」は-2.74で最も評価点が低く、次いで「3-④工業振興・企業誘致の状況」（-2.03）、「3-⑥雇用対策の状況」（-1.77）と続いています。

《満足度評価／全体》

上位10項目		
順位	項 目	評価点
1	1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況	4.01
2	1-⑩消防・救急体制	3.71
3	1-⑥上水道の整備状況	3.36
4	1-⑨し尿処理の状況	3.28
5	1-⑦下水道の整備状況	3.06
6	1-⑯墓地・火葬場の整備状況	2.58
7	1-①環境保全の状況	2.42
8	1-⑭交通安全体制	2.41
9	2-⑥情報環境	2.18
10	1-⑪防災体制	2.05

下位10項目		
順位	項 目	評価点
1	3-③商業振興の状況	-2.74
2	3-④工業振興・企業誘致の状況	-2.03
3	3-⑥雇用対策の状況	-1.77
4	3-⑤観光振興の状況	-1.59
5	2-④路線バスの状況	-1.54
6	4-②医療体制	-1.43
7	1-⑯定住促進対策の状況	-0.86
8	1-⑰買い物環境の状況	-0.79
9	2-②住宅施策の状況	-0.46
10	1-②新エネルギー導入の状況	-0.46

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の概要	3
2. 調査票の回収結果	3
3. 集計結果の表し方	3
第2章 アンケート集計結果	5
1. 回答者の属性	7
(1) 回答者の性別	7
(2) 回答者の年齢	7
(3) 回答者の職業	8
(4) 回答者の居住地区	8
(5) 回答者の居住年数	9
2. 月形町への愛着度・定住意向	10
(1) 月形町への愛着度	10
(2) 月形町の魅力	12
(3) 月形町への定住意向	15
(4) 月形町に住みたくない理由	17
3. 月形町の取組について	20
(1) 現状の満足度	20
(2) 今後の重要度	23
(3) 評価点による評価	26
(4) 評価点による評価（年代別）	35
4. 日頃の行動などについて	49
(1) 環境に配慮した生活の実践	49
(2) ごみの減量化のための3R運動の実践	50
(3) 日頃の健康増進のための取組の実施	51
(4) 地域福祉活動の実施	52
(5) 広報「花の里つきがた」を読むこと	53
(6) 町のホームページを見たこと	54
5. 産業振興について	55
(1) 産業振興で力を入れるべき分野	55
(2) 観光・交流の振興に重要なこと	57
6. 少子化対策について	59
(1) 少子化対策として力を入れるべき分野	59
7. 高齢者福祉について	61
(1) 充実した老後を送るために大切なこと	61
(2) 町民が健康な生活を送るために大切なこと	63
8. コミュニティ活動、参画・協働について	65
(1) コミュニティ活動等への参加状況と今後の参加意向	65
(2) 参加したいコミュニティ活動等の種類	66
(3) 「町民参画・協働のまちづくり」を進めるために必要なこと	69
(4) 行政サービスや財政運営で特に進めていくべき項目	71

第1章 調査の概要

1. 調査の概要

本調査は「月形町第4次総合振興計画後期基本計画」及び「第2期月形町創生総合戦略」を策定するために必要な基礎資料の収集を目的に実施したものです。

調査対象	令和元年7月1日現在 一般向け：月形町に在住する18歳以上の町民1,000人
抽出方法	無作為抽出
調査期間	令和元年7月
調査方法	郵送による調査票の配布・回収

2. 調査票の回収結果

■調査票の全体回収率

	配布数 (票)	有効配布数 (票)	回収数 (%)	白票 (票)	有効回収数 (票)	有効回収率 (%)
今回調査	1,000	995	313	0	313	31.5
(参考) 平成26年調査※	2,000	2,000	897	0	897	44.9

※平成26年調査は20歳以上の町民を対象として実施

3. 集計結果の表し方

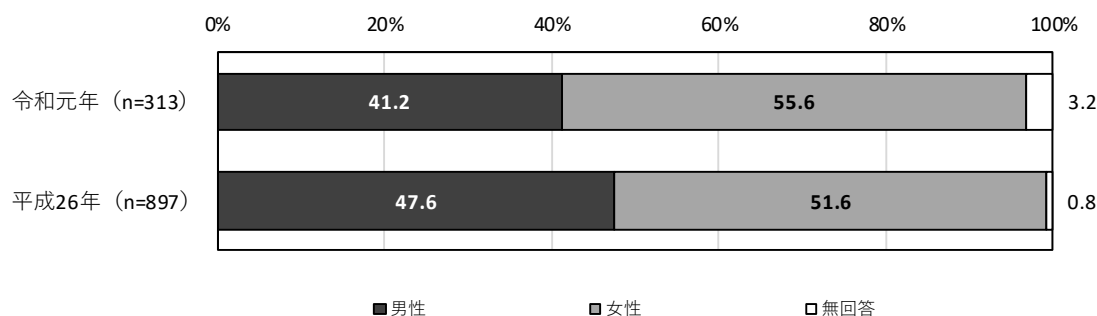
- 調査結果の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文及び図の数字に関しては、すべて小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。
- クロス集計（男女別の集計など）の表については、分析軸の項目の後に（n）として、各項目の回答者数を表記しています。
- クロス集計の分析軸となる項目に「無回答」がある場合は表示していません。よって、「全体」の数値と各項目の和が一致しない場合があります。
- 過去に実施したアンケート調査との比較では、以下の表記を用いています。
 - ・「平成26年」：平成26年に報告したまちづくりアンケート調査結果
（20歳以上の町民を対象として実施）
 - ・「令和元年」：今回調査（18歳以上の町民を対象として実施）

第2章 アンケート集計結果

1. 回答者の属性

(1) 回答者の性別

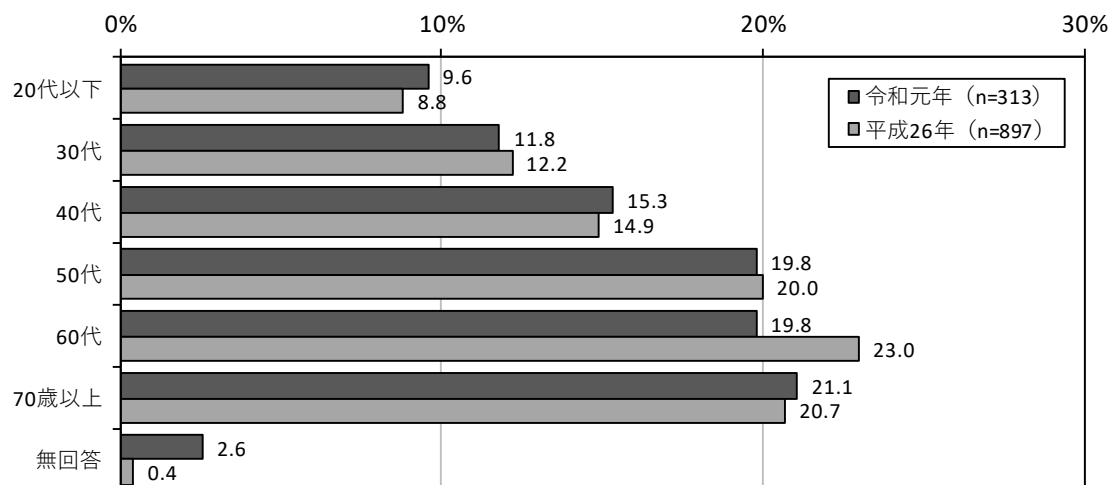
回答者の性別は、男性が41.2%、女性が55.6%となっています。平成26年調査と比べると、今回は男性が6.4ポイント少なく、女性は4.0ポイント多くなっています。



(2) 回答者の年齢

回答者の年齢は、「70歳以上」が21.1%で最も多く、次いで「50代」「60代」（ともに19.8%）、「40代」（15.3%）が続いています。

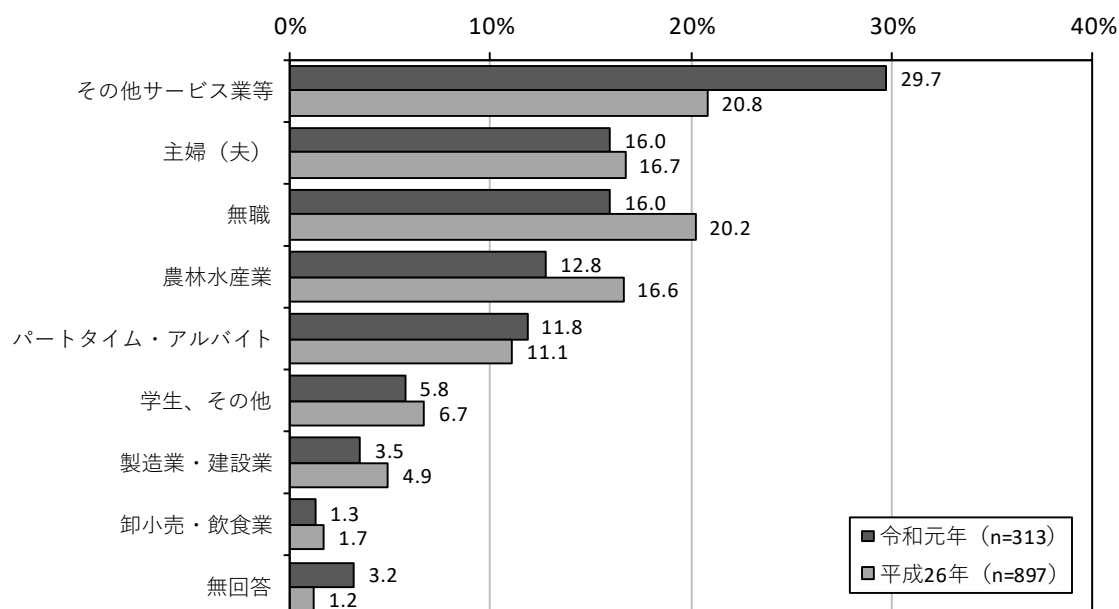
平成26年調査と比べても、年齢階級別の構成比に大きな差異はみられません。



(3) 回答者の職業

回答者の職業は、「その他サービス業等」が29.7%で最も多く、次いで「主婦（夫）」「無職」（ともに16.0%）、「農林水産業」（12.8%）が続いています。

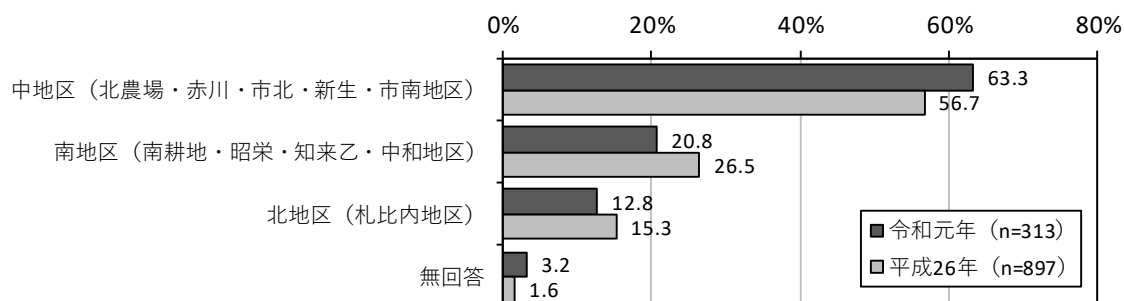
平成26年調査と比べると「その他サービス業等」は8.9ポイント多く、「無職」が4.2ポイント、「農林水産業」が3.8ポイント少なくなっています。



(4) 回答者の居住地区

回答者の居住地区は、「中地区（北農場・赤川・市北・新生・市南地区）」が63.3%で最も多く、次いで「南地区（南耕地・昭栄・知来乙・中和地区）」（20.8%）、「北地区（札比内地区）」（12.8%）となっています。

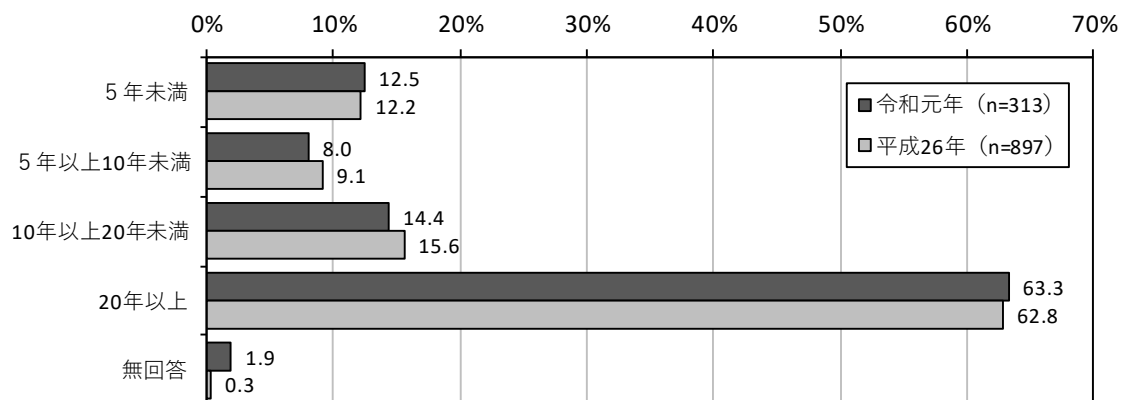
平成26年調査と比べると「中地区（北農場・赤川・市北・新生・市南地区）」が6.6ポイント多くなっており、「南地区（南耕地・昭栄・知来乙・中和地区）」は5.7ポイント、「北地区（札比内地区）」は2.5ポイント少なくなっています。



(5) 回答者の居住年数

回答者の居住年数は、「20年以上」が63.3%で最も多く、次いで「5年未満」（12.5%）、「10年以上20年未満」（14.4%）が続いています。

平成26年調査と比べても、居住年数別の構成比に大きな差異はみられません。

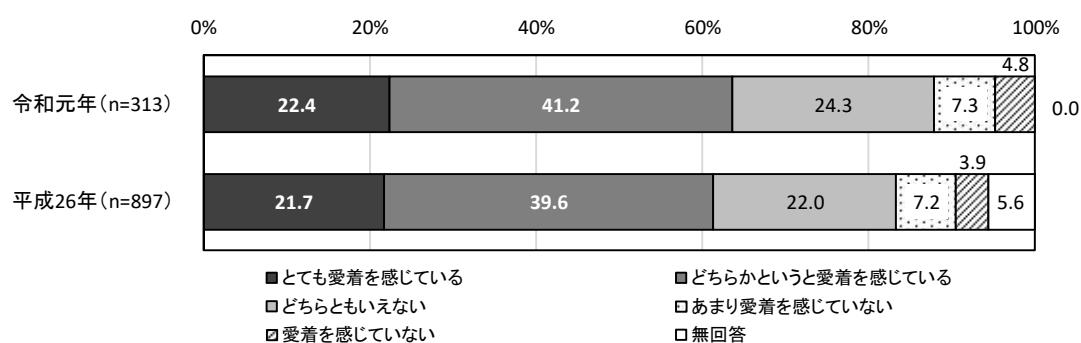


2. 月形町への愛着度・定住意向

(1) 月形町への愛着度

町への愛着度を「とても愛着を感じている」「どちらかというとな愛着を感じている」の合計（63.6%）と、「あまり愛着を感じていない」「愛着を感じていない」の合計（12.1%）でみると、町に愛着を感じている方が多い状況です。平成26年調査と比べても大きな差異はみられません。

問1 あなたは、月形町に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。（1つに○印）



男女別・年齢階級別の集計

○男女別に「とても愛着を感じている」「どちらかというとな愛着を感じている」の合計をみると、男女ともに約60%で大きな差異はみられません。

○年齢階級別に「とても愛着を感じている」「どちらかというとな愛着を感じている」の合計をみると、40代以上は愛着を感じている方が70%前後と多くなっていますが、30代においては27.0%と極端に少なくなっています。

								(%)
		n	とても愛着を感じている	どちらかというとな愛着を感じている	どちらともいえない	あまり愛着を感じていない	愛着を感じていない	無回答
全 体		313	22.4	41.2	24.3	7.3	4.8	0.0
性別	男 性	129	20.9	40.3	26.4	7.8	4.7	0.0
	女 性	174	23.0	42.0	23.6	6.9	4.6	0.0
年齢	20 代以下	30	23.3	30.0	36.7	6.7	3.3	0.0
	30 代	37	5.4	21.6	32.4	21.6	18.9	0.0
	40 代	48	22.9	50.0	16.7	8.3	2.1	0.0
	50 代	62	21.0	48.4	21.0	8.1	1.6	0.0
	60 代	62	22.6	43.5	29.0	1.6	3.2	0.0
	70 歳以上	66	33.3	42.4	15.2	4.5	4.5	0.0

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

居住年数別の集計

○居住年数別に「とても愛着を感じている」「どちらかという愛着を感じている」の合計をみると、5年以上10年未満は愛着のある人が非常に少なく32.0%となっています。

(%)

		n	とても愛着を感じている	どちらかという愛着を感じている	どちらともいえない	あまり愛着を感じていない	愛着を感じていない	無回答
	全 体	313	22.4	41.2	24.3	7.3	4.8	0.0
居住年数	5年未満	39	15.4	28.2	25.6	20.5	10.3	0.0
	5年以上10年未満	25	8.0	24.0	40.0	20.0	8.0	0.0
	10年以上20年未満	45	13.3	42.2	33.3	6.7	4.4	0.0
	20年以上	198	28.3	44.9	20.2	3.0	3.5	0.0

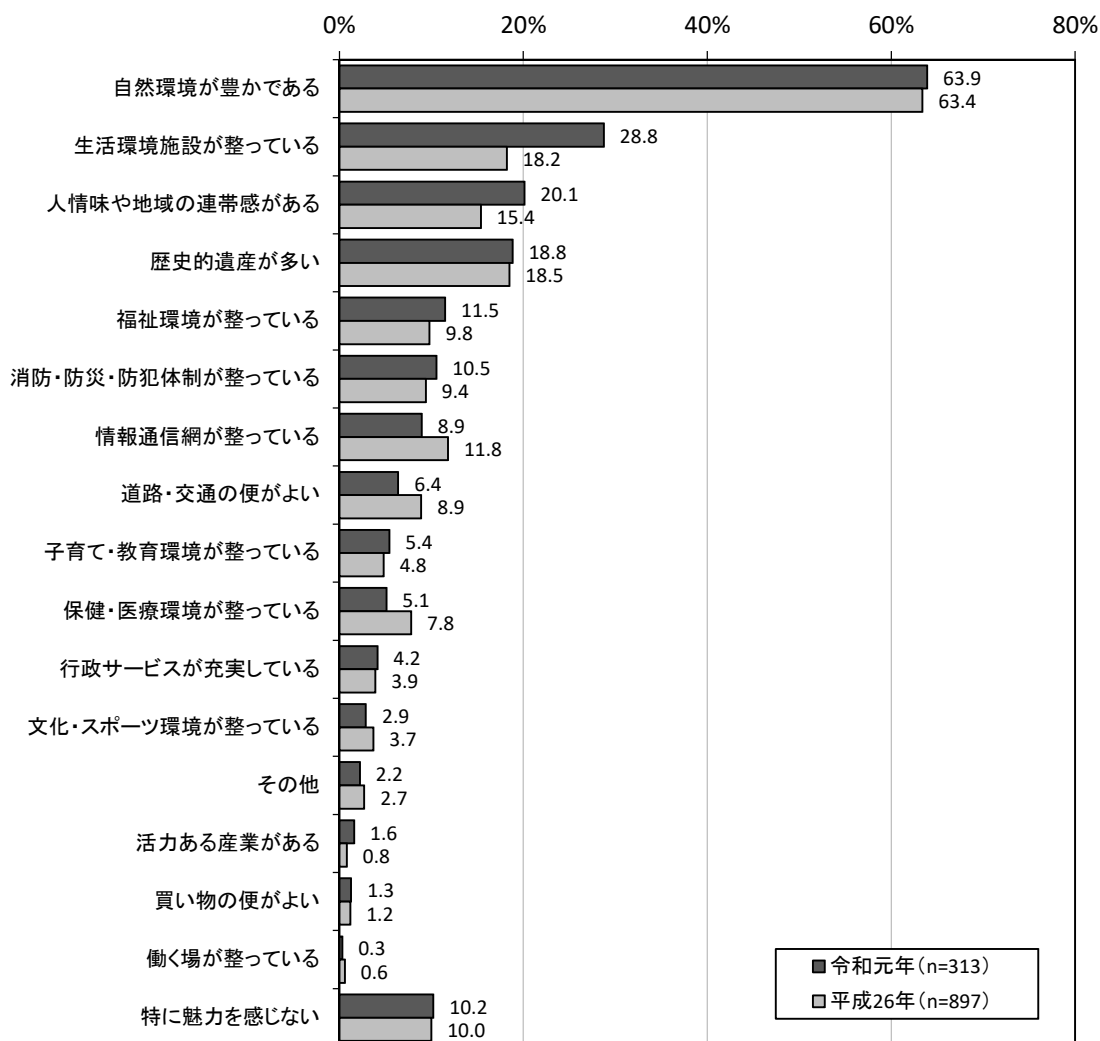
※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

(2) 月形町の魅力

月形町の魅力をうかがったところ、「自然環境が豊かである」が63.9%で最も多く、次いで「生活環境施設が整っている」(28.8%)、「人情味や地域の連帯感がある」(20.1%)が続いています。

平成26年調査と比べると、「生活環境施設が整っている」が10.6ポイント、「人情味や地域の連帯感がある」が4.7ポイント増加しています。

問2 あなたは、月形町はどのようなところが魅力だと思いますか。(3つまで○印)



男女別・年齢階級別の集計

○男女別でみると、おおむね同じ傾向となっていますが、女性の方が男性に比べてそれぞれの割合がやや多い状況です。

○年齢階級別でみると、40代、60代は「歴史的遺産が多い」がおおよそ30%で他の年代に比べて多くなっています。

(%)

		n	自然環境が豊かである	上・下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が整っている	道路・交通の便がよい	情報通信網が整っている	消防・防災・防犯体制が整っている	保健・医療環境が整っている
全 体		313	63.9	28.8	6.4	8.9	10.5	5.1
性別	男 性	129	62.0	24.8	6.2	6.2	14.0	3.1
	女 性	174	64.9	31.6	6.3	10.3	8.6	6.3
年齢	20代以下	30	73.3	26.7	16.7	3.3	6.7	3.3
	30代	37	59.5	8.1	5.4	5.4	5.4	2.7
	40代	48	75.0	12.5	4.2	12.5	12.5	2.1
	50代	62	69.4	25.8	3.2	3.2	11.3	3.2
	60代	62	66.1	35.5	1.6	12.9	9.7	3.2
	70歳以上	66	48.5	53.0	10.6	12.1	15.2	13.6

		n	福祉環境が整っている	子育て・教育環境が整っている	文化・スポーツ環境が整っている	歴史的遺産が多い	活力ある産業がある	買い物の便がよい
全 体		313	11.5	5.4	2.9	18.8	1.6	1.3
性別	男 性	129	8.5	5.4	2.3	20.2	1.6	0.8
	女 性	174	13.8	5.7	3.4	17.8	1.7	1.7
年齢	20代以下	30	16.7	6.7	3.3	13.3	0.0	3.3
	30代	37	5.4	10.8	2.7	8.1	0.0	0.0
	40代	48	10.4	12.5	0.0	25.0	2.1	4.2
	50代	62	8.1	3.2	3.2	21.0	3.2	0.0
	60代	62	11.3	3.2	1.6	27.4	1.6	0.0
	70歳以上	66	18.2	1.5	4.5	13.6	1.5	1.5

		n	働く場が整っている	人情味や地域の連帯感がある	行政サービスが充実している	特に魅力を感じない	その他	無回答
全 体		313	0.3	20.1	4.2	10.2	2.2	1.6
性別	男 性	129	0.8	14.7	7.0	14.0	2.3	0.8
	女 性	174	0.0	24.1	2.3	6.9	2.3	2.3
年齢	20代以下	30	0.0	16.7	3.3	0.0	0.0	0.0
	30代	37	0.0	13.5	2.7	18.9	8.1	2.7
	40代	48	0.0	12.5	2.1	16.7	2.1	0.0
	50代	62	0.0	25.8	4.8	11.3	1.6	1.6
	60代	62	1.6	21.0	3.2	6.5	1.6	3.2
	70歳以上	66	0.0	27.3	7.6	4.5	1.5	1.5

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

居住年数別の集計

○居住年数別でみると、5年未満は「子育て・教育環境が整っている」が他の年代に比べて最も多くなっています。

(%)

		n	自然環境が豊かである	上・下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が整っている	道路・交通の便がよい	情報通信網が整っている	消防・防災・防犯体制が整っている	保健・医療環境が整っている
全 体		313	63.9	28.8	6.4	8.9	10.5	5.1
居住年数	5年未満	39	69.2	10.3	10.3	5.1	10.3	2.6
	5年以上10年未満	25	64.0	0.0	4.0	8.0	8.0	0.0
	10年以上20年未満	45	64.4	20.0	11.1	6.7	4.4	4.4
	20年以上	198	61.6	38.4	5.1	10.6	12.6	6.6

		n	福祉環境が整っている	子育て・教育環境が整っている	文化・スポーツ環境が整っている	歴史的遺産が多い	活力ある産業がある	買い物の便がよい
全 体		313	11.5	5.4	2.9	18.8	1.6	1.3
居住年数	5年未満	39	12.8	17.9	5.1	17.9	2.6	0.0
	5年以上10年未満	25	8.0	8.0	8.0	8.0	0.0	0.0
	10年以上20年未満	45	17.8	4.4	2.2	20.0	0.0	4.4
	20年以上	198	10.6	3.0	2.0	20.2	2.0	1.0

		n	働く場が整っている	人情味や地域の連帯感がある	行政サービスが充実している	特に魅力を感じない	その他	無回答
全 体		313	0.3	20.1	4.2	10.2	2.2	1.6
居住年数	5年未満	39	0.0	20.5	5.1	10.3	0.0	2.6
	5年以上10年未満	25	0.0	20.0	4.0	20.0	8.0	0.0
	10年以上20年未満	45	0.0	17.8	0.0	11.1	4.4	2.2
	20年以上	198	0.5	21.2	4.5	9.1	1.5	1.5

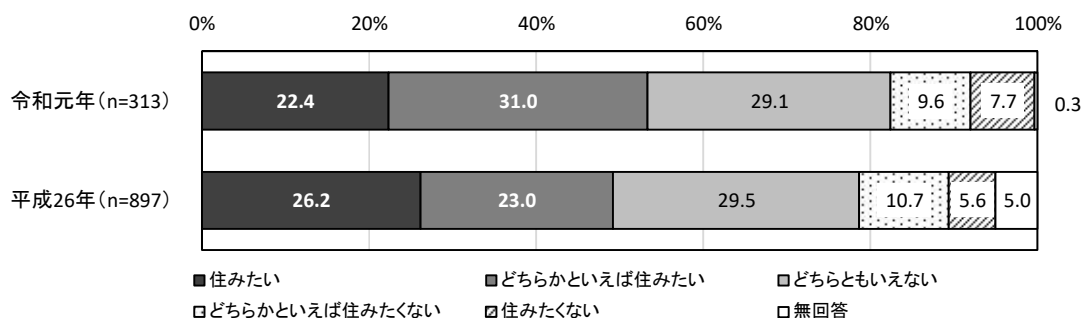
※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

(3) 月形町への定住意向

今後の定住意向は、「住みたい」「どちらかといえば住みたい」の合計が53.4%、「どちらかといえば住みたくない」「住みたくない」の合計が17.3%となっています。

平成26年調査と比べると、「住みたい」「どちらかといえば住みたい」の合計が4.2ポイント増加しています。

問3 あなたは、これからも月形町に住み続けたいと思いますか。(1つに○印)



男女別・年齢階級別の集計

○男女別に「住みたい」「どちらかといえば住みたい」の合計でみると、男性は58.1%、女性は50.0%で男性の方がやや多くなっています。

○年齢階級別に同様の割合でみると、40代以上は半数以上が住み続けたいと回答しており、特に70歳以上は71.2%を占めています。

		n	住みたい	どちらかといえば住みたい	どちらともいえない	どちらかといえば住みたくない	住みたくない	無回答
全 体		313	22.4	31.0	29.1	9.6	7.7	0.3
性別	男 性	129	22.5	35.7	25.6	10.1	6.2	0.0
	女 性	174	21.8	28.2	31.6	9.2	8.6	0.6
年 齢	20 代以下	30	13.3	33.3	33.3	10.0	10.0	0.0
	30 代	37	5.4	35.1	29.7	16.2	13.5	0.0
	40 代	48	22.9	27.1	33.3	10.4	6.3	0.0
	50 代	62	21.0	32.3	25.8	11.3	8.1	1.6
	60 代	62	21.0	30.6	35.5	4.8	8.1	0.0
	70 歳以上	66	40.9	30.3	16.7	7.6	4.5	0.0

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

居住年数別の集計

○居住年数別に「住みたい」「どちらかといえば住みたい」の合計でみると、5年未満と5年以上10年未満ではどちらも40%を下回っている状況です。

(%)

		n	住みたい	どちらかとい えば住み たい	どちらとも いえない	どちらかとい えば住み たくない	住みたくない	無回答
	全 体	313	22.4	31.0	29.1	9.6	7.7	0.3
居住 年 数	5年未満	39	7.7	28.2	41.0	20.5	2.6	0.0
	5年以上 10年未満	25	8.0	24.0	28.0	20.0	20.0	0.0
	10年以上 20年未満	45	20.0	33.3	31.1	2.2	13.3	0.0
	20年以上	198	28.3	32.3	25.3	8.1	5.6	0.5

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

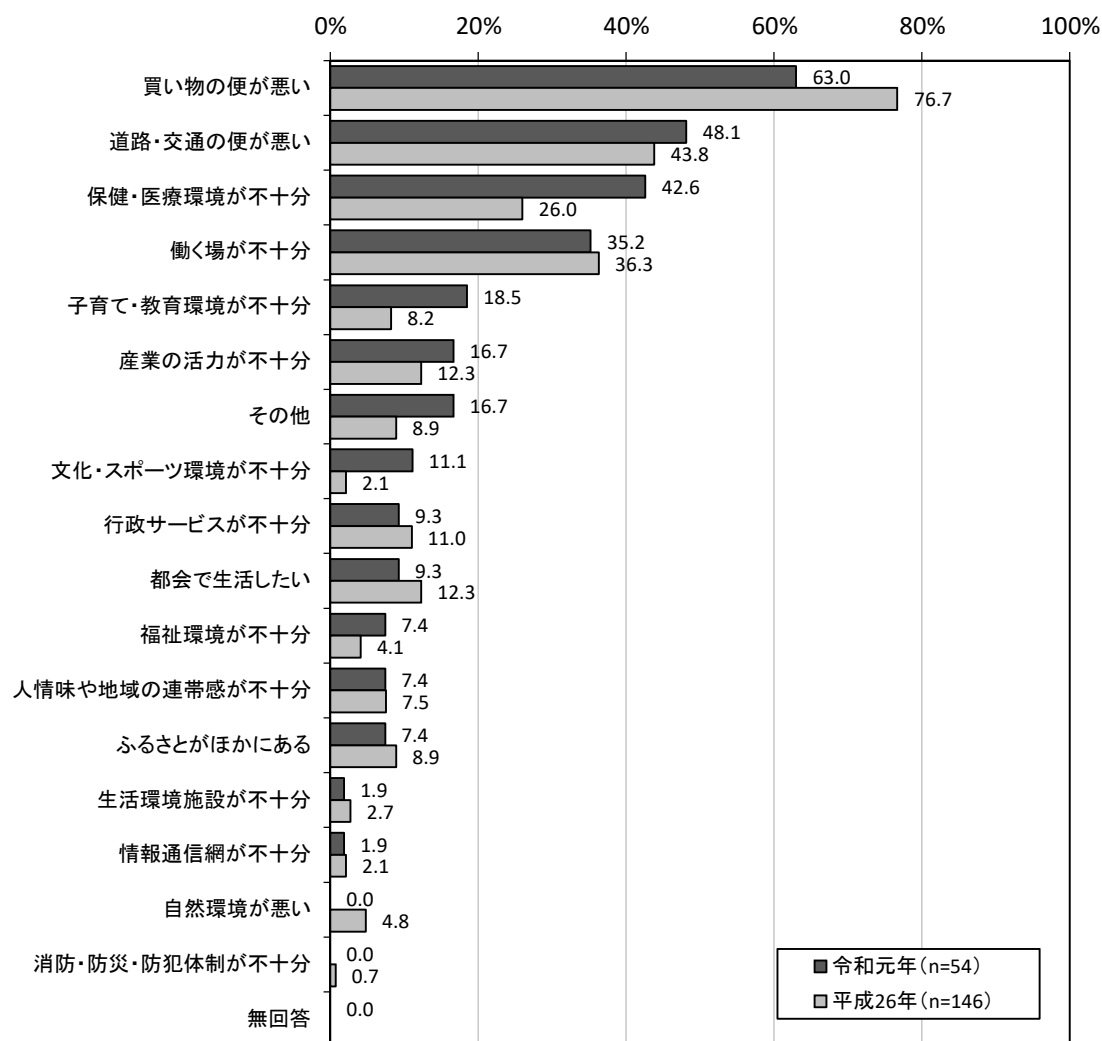
(4) 月形町に住みたくない理由

今後、町に住みたくない理由は、「買い物の便が悪い」が63.0%で最も多く、次いで「道路・交通の便が悪い」(48.1%)、「保健・医療環境が不十分」(42.6%)が続いています。

平成26年調査と比べると、「買い物の便が悪い」は13.7ポイント減少し、「保健・医療環境が不十分」は16.6ポイント増加しています。

問3-1 住みたくない主な理由は何ですか。

(3つまでに○印)



男女別・年齢階級別の集計

○男女別でみると、上位項目の「道路・交通の便が悪い」「保健・医療環境が不十分」が男性よりも女性の方が20ポイント以上多くなっています。一方、「産業の活力が不十分」は男性の方が26.9ポイント多い状況です。

○年齢階級別でみると、30代、40代は「子育て・教育環境が不十分」が他の年代に比べて割合が高くなっています。

(%)

		n	自然環境が 悪い	上・下水道や ごみ処理施設などの生 活環境施設 が不十分	道路・交通の 便が悪い	情報通信網 が不十分	消防・防災・ 防犯体制が 不十分	保健・医療環 境が不十分
全 体		54	0.0	1.9	48.1	1.9	0.0	42.6
性別	男 性	21	0.0	4.8	38.1	4.8	0.0	28.6
	女 性	31	0.0	0.0	58.1	0.0	0.0	54.8
年 齢	20 代以下	6	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
	30 代	11	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	36.4
	40 代	8	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0
	50 代	12	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	58.3
	60 代	8	0.0	0.0	87.5	0.0	0.0	62.5
	70 歳以上	8	0.0	12.5	50.0	12.5	0.0	62.5

		n	福祉環境が 不十分	子育て・教育 環境が不十分	文化・スポー ツ環境が不 十分	産業の活力 が不十分	買い物の便 が悪い	働く場が不 十分
全 体		54	7.4	18.5	11.1	16.7	63.0	35.2
性別	男 性	21	0.0	19.0	19.0	33.3	57.1	38.1
	女 性	31	12.9	16.1	6.5	6.5	71.0	32.3
年 齢	20 代以下	6	0.0	16.7	16.7	16.7	66.7	50.0
	30 代	11	9.1	45.5	9.1	9.1	45.5	45.5
	40 代	8	0.0	37.5	12.5	25.0	62.5	25.0
	50 代	12	8.3	8.3	8.3	25.0	58.3	25.0
	60 代	8	12.5	0.0	0.0	12.5	75.0	25.0
	70 歳以上	8	12.5	0.0	25.0	12.5	75.0	50.0

		n	人情味や地 域の連帯感 が不十分	行政サービ スが不十分	ふるさとが ほかにある	都会で生活 したい	その他	無回答
全 体		54	7.4	9.3	7.4	9.3	16.7	0.0
性別	男 性	21	19.0	19.0	9.5	4.8	14.3	0.0
	女 性	31	0.0	3.2	6.5	12.9	16.1	0.0
年 齢	20 代以下	6	0.0	0.0	16.7	33.3	0.0	0.0
	30 代	11	9.1	18.2	9.1	0.0	27.3	0.0
	40 代	8	25.0	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0
	50 代	12	0.0	0.0	0.0	8.3	16.7	0.0
	60 代	8	0.0	12.5	0.0	12.5	12.5	0.0
	70 歳以上	8	12.5	25.0	0.0	0.0	37.5	0.0

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

居住年数別の集計

○居住年数別でみると、5年以上10年未満で「働く場が不十分」が半数を占め、他の居住年数に比べて非常に多くなっています。

(%)

		n	自然環境が悪い	上・下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が不十分	道路・交通の便が悪い	情報通信網が不十分	消防・防災・防犯体制が不十分	保健・医療環境が不十分
	全 体	54	0.0	1.9	48.1	1.9	0.0	42.6
居住年数	5年未満	9	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	44.4
	5年以上10年未満	10	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	30.0
	10年以上20年未満	7	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3
	20年以上	27	0.0	3.7	55.6	3.7	0.0	55.6

		n	福祉環境が不十分	子育て・教育環境が不十分	文化・スポーツ環境が不十分	産業の活力が不十分	買い物の便が悪い	働く場が不十分
	全 体	54	7.4	18.5	11.1	16.7	63.0	35.2
居住年数	5年未満	9	11.1	44.4	11.1	22.2	66.7	33.3
	5年以上10年未満	10	0.0	20.0	20.0	0.0	70.0	50.0
	10年以上20年未満	7	0.0	28.6	28.6	28.6	57.1	14.3
	20年以上	27	11.1	7.4	3.7	18.5	59.3	37.0

		n	人情味や地域の連帯感が不十分	行政サービスが不十分	ふるさとがほかにある	都会で生活したい	その他	無回答
	全 体	54	7.4	9.3	7.4	9.3	16.7	0.0
居住年数	5年未満	9	0.0	22.2	22.2	11.1	0.0	0.0
	5年以上10年未満	10	20.0	0.0	20.0	0.0	10.0	0.0
	10年以上20年未満	7	14.3	14.3	0.0	14.3	28.6	0.0
	20年以上	27	3.7	7.4	0.0	11.1	18.5	0.0

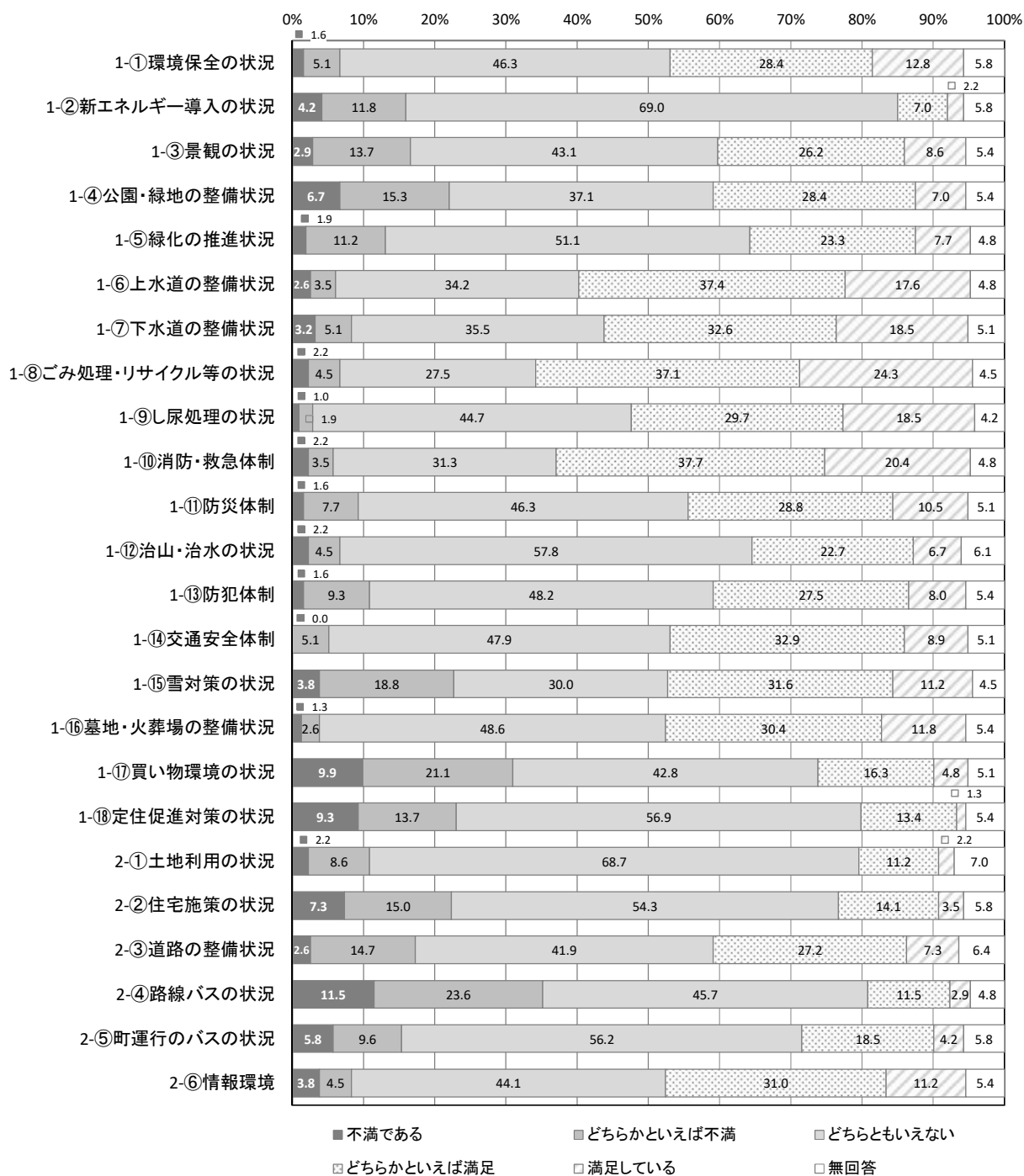
※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

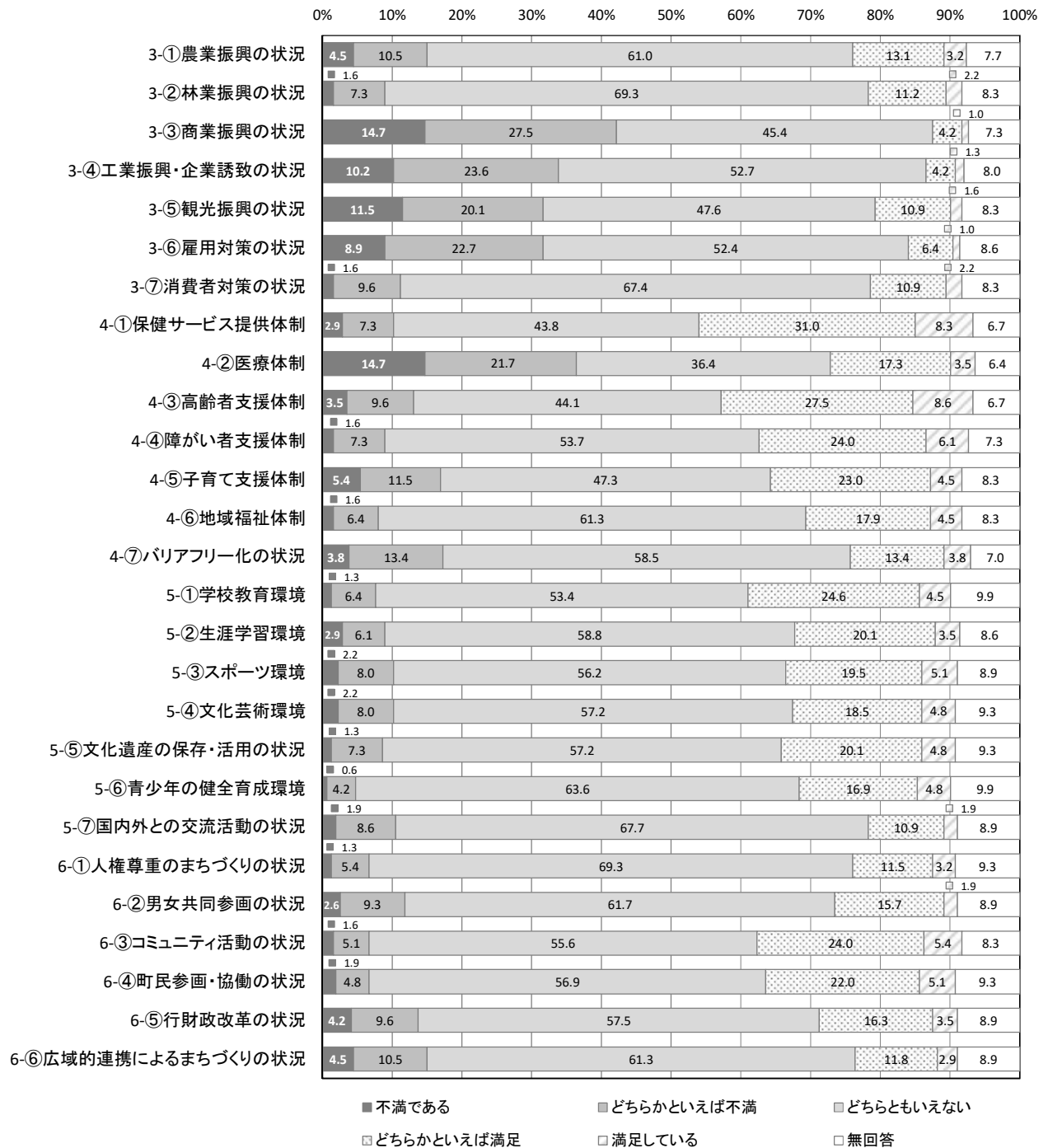
3. 月形町の取組について

(1) 現状の満足度

問4 月形町の現状と今後の取組についておたずねします。

(1) あなたは、月形町の現状について、どの程度満足していますか。 (それぞれ1つに○印)





①満足度が高い項目

「どちらかといえば満足」と「満足している」の合計の上位10項目は下表のとおりとなっています。
「1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況」（61.4%）が最も満足度が高く、次いで「1-⑩消防・救急体制」（58.1%）、「1-⑥上水道の整備状況」（55.0%）が続いており、上位10項目は生活環境分野の満足度が高くなっています

《満足度が高い 10 項目》

順位	満足度が高い 10 項目	満足度の集計結果（%）		
		どちらかといえば満足（A）	満足している（B）	満足の合計（A）+（B）
1	1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況	37.1	24.3	61.4
2	1-⑩消防・救急体制	37.7	20.4	58.1
3	1-⑥上水道の整備状況	37.4	17.6	55.0
4	1-⑦下水道の整備状況	32.6	18.5	51.1
5	1-⑨し尿処理の状況	29.7	18.5	48.2
6	1-⑮雪対策の状況	31.6	11.2	42.8
7	1-⑯墓地・火葬場の整備状況	30.4	11.8	42.2
8	2-⑥情報環境	31.0	11.2	42.2
9	1-⑭交通安全体制	32.9	8.9	41.8
10	1-①環境保全の状況	28.4	12.8	41.2

②満足度が低い項目

「不満である」と「どちらかといえば不満」の合計の上位10項目は下表のとおりとなっています。
「3-③商業振興の状況」（42.2%）が最も不満の割合が高く、次いで「4-②医療体制」（36.4%）、「2-④路線バスの状況」（35.1%）と続いています。

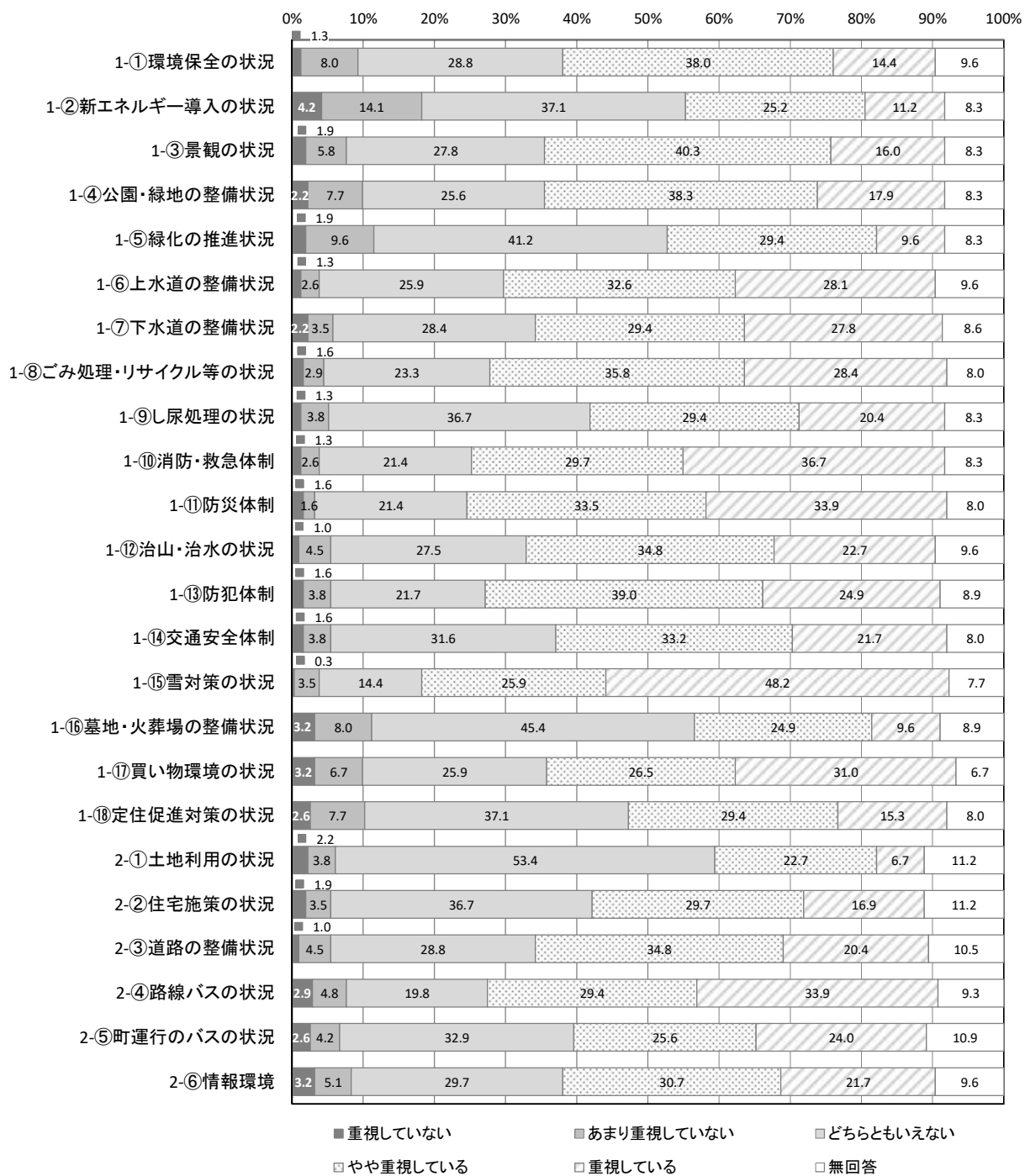
《満足度が低い 10 項目》

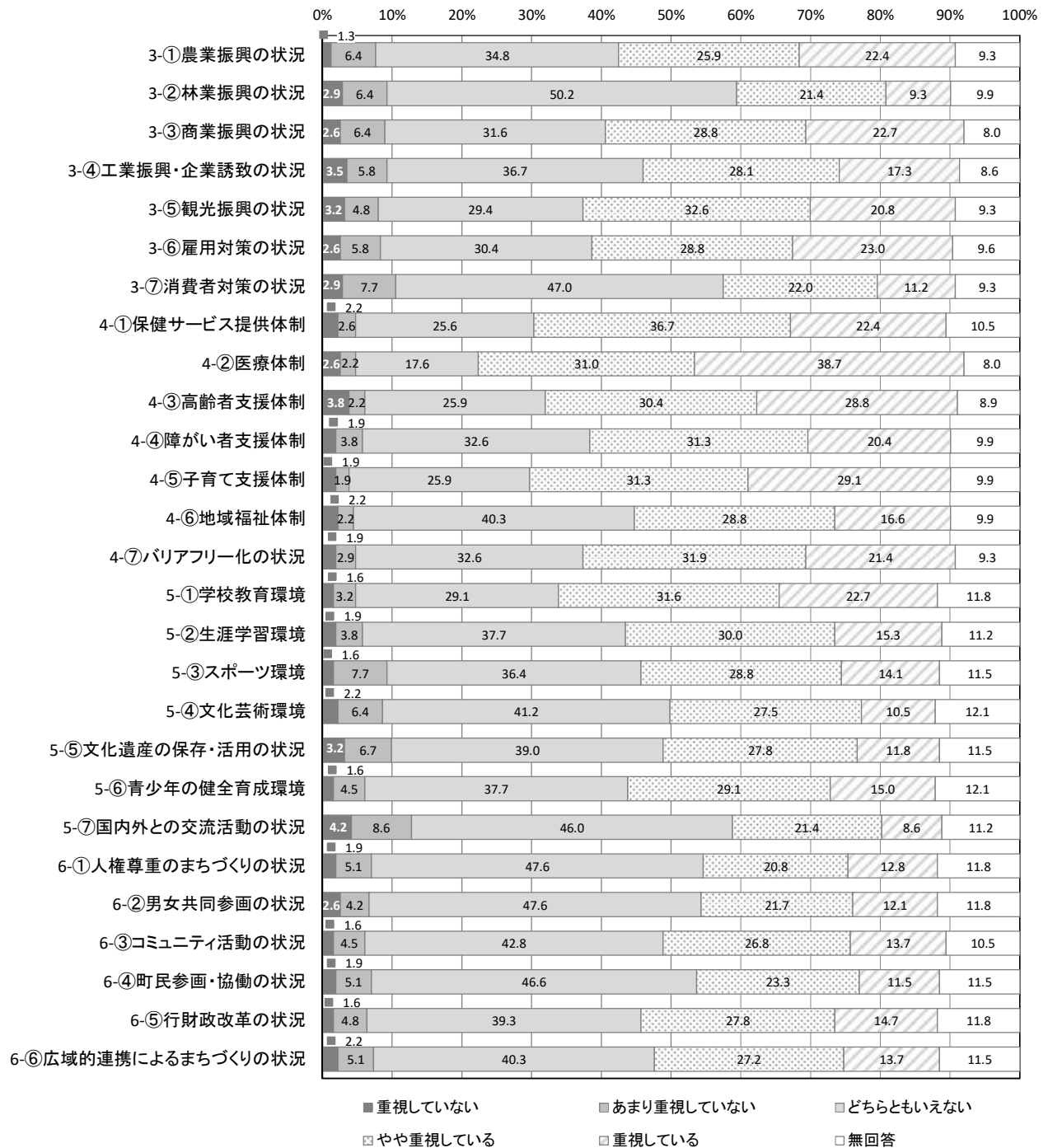
順位	満足度が低い 10 項目	満足度の集計結果（%）		
		不満である（A）	どちらかといえば不満（B）	不満の合計（A）+（B）
1	3-③商業振興の状況	14.7	27.5	42.2
2	4-②医療体制	14.7	21.7	36.4
3	2-④路線バスの状況	11.5	23.6	35.1
4	3-④工業振興・企業誘致の状況	10.2	23.6	33.8
5	3-⑤観光振興の状況	11.5	20.1	31.6
6	3-⑥雇用対策の状況	8.9	22.7	31.6
7	1-⑰買い物環境の状況	9.9	21.1	31.0
8	1-⑱定住促進対策の状況	9.3	13.7	23.0
9	1-⑮雪対策の状況	3.8	18.8	22.6
10	2-②住宅施策の状況	7.3	15.0	22.3

(2) 今後の重要度

問4 月形町の現状と今後の取組についておたずねします。

(2) あなたは、月形町の今後の取組について、どの程度重視していますか。(それぞれ1つに○印)





①重要度が高い項目

「やや重視している」と「重視している」の合計は、「1-⑮雪対策の状況」が74.1%で最も多く、次いで「4-②医療体制」（69.7%）、「1-⑪防災体制」（67.4%）と続いています。

《重要度が高い 10 項目》

順位	重要度が高い 10 項目	重要度の集計結果（％）		
		やや重視している (A)	重視している (B)	重視しているの合計 (A) + (B)
1	1-⑮雪対策の状況	25.9	48.2	74.1
2	4-②医療体制	31.0	38.7	69.7
3	1-⑪防災体制	33.5	33.9	67.4
4	1-⑩消防・救急体制	29.7	36.7	66.4
5	1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況	35.8	28.4	64.2
6	1-⑬防犯体制	39.0	24.9	63.9
7	2-④路線バスの状況	29.4	33.9	63.3
8	1-⑥上水道の整備状況	32.6	28.1	60.7
9	4-⑤子育て支援体制	31.3	29.1	60.4
10	4-①保健サービス提供体制	36.7	22.4	59.1

②重要度が低い項目

「重視していない」と「あまり重視していない」の合計は、「1-②新エネルギー導入の状況」が18.3%で最も多く、次いで「5-⑦国内外との交流活動の状況」（12.8%）、「1-⑤緑化の推進状況」（11.5%）と続いています。

《重要度が低い 10 項目》

順位	重要度が低い 10 項目	重要度の集計結果（％）		
		重視していない (A)	あまり重視していない (B)	重視していないの合計 (A) + (B)
1	1-②新エネルギー導入の状況	4.2	14.1	18.3
2	5-⑦国内外との交流活動の状況	4.2	8.6	12.8
3	1-⑤緑化の推進状況	1.9	9.6	11.5
4	1-⑯墓地・火葬場の整備状況	3.2	8.0	11.2
5	3-⑦消費者対策の状況	2.9	7.7	10.6
6	1-⑱定住促進対策の状況	2.6	7.7	10.3
7	1-④公園・緑地の整備状況	2.2	7.7	9.9
8	1-⑰買い物環境の状況	3.2	6.7	9.9
9	5-⑤文化遺産の保存・活用の状況	3.2	6.7	9.9
10	1-①環境保全の状況	1.3	8.0	9.3

(3) 評価点による評価

■評価点の計算方法について

問4の各項目の満足度及び重要度に関して、評価点での分析を行います。

分野別の各項目に関して、選択肢の回答者数に点数を掛け、その平均値（加重平均）を使用して計算を行います。

※満足度の評価点（加重平均）の算出方法		
評価点＝	$\left\{ \begin{array}{ll} \text{「満足している」の回答者数} & \times 10 \text{ 点} \\ \text{「どちらかといえば満足」の回答者数} & \times 5 \text{ 点} \\ \text{「どちらともいえない」の回答者数} & \times 0 \text{ 点} \\ \text{「どちらかといえば不満」の回答者数} & \times -5 \text{ 点} \\ \text{「不満である」の回答者数} & \times -10 \text{ 点} \end{array} \right\}$	÷無回答以外の回答者数

※重要度の評価点（加重平均）の算出方法		
評価点＝	$\left\{ \begin{array}{ll} \text{「重視している」の回答者数} & \times 10 \text{ 点} \\ \text{「やや重視している」の回答者数} & \times 5 \text{ 点} \\ \text{「どちらともいえない」の回答者数} & \times 0 \text{ 点} \\ \text{「あまり重視していない」の回答者数} & \times -5 \text{ 点} \\ \text{「重視していない」の回答者数} & \times -10 \text{ 点} \end{array} \right\}$	÷無回答以外の回答者数

①満足度の評価点

項目		評価点
1 生活環境分野	環境保全の状況	2.42
	新エネルギー導入の状況	-0.46
	景観の状況	1.27
	公園・緑地の整備状況	0.73
	緑化の推進状況	1.24
	上水道の整備状況	3.36
	下水道の整備状況	3.06
	ごみ処理・リサイクル等の状況	4.01
	し尿処理の状況	3.28
	消防・救急体制	3.71
	防災体制	2.05
	治山・治水の状況	1.45
	防犯体制	1.64
	交通安全体制	2.41
	雪対策の状況	1.44
	墓地・火葬場の整備状況	2.58
	買い物環境の状況	-0.79
	定住促進対策の状況	-0.86
2 生活基盤分野	土地利用の状況	0.14
	住宅施策の状況	-0.46
	道路の整備状況	1.18
	路線バスの状況	-1.54
	町運行のバスの状況	0.31
	情報環境	2.18

項目		評価点
3 産業分野	農業振興の状況	0.00
	林業振興の状況	0.28
	商業振興の状況	-2.74
	工業振興・企業誘致の状況	-2.03
	観光振興の状況	-1.59
	雇用対策の状況	-1.77
	消費者対策の状況	0.14
4 保健・医療・福祉分野	保健サービス提供体制	1.85
	医療体制	-1.43
	高齢者支援体制	1.51
	障がい者支援体制	1.38
	子育て支援体制	0.52
	地域福祉体制	0.94
	バリアフリー化の状況	0.00
5 教育・文化分野	学校教育環境	1.37
	生涯学習環境	0.84
	スポーツ環境	0.95
	文化芸術環境	0.86
	文化遺産の保存・活用の状況	1.09
	青少年の健全育成環境	1.17
6 協働・行財政分野	国内外との交流活動の状況	0.12
	人権尊重のまちづくりの状況	0.55
	男女共同参画の状況	0.28
	コミュニティ活動の状況	1.45
	町民参画・協働の状況	1.30
	行財政改革の状況	0.30
	広域的連携によるまちづくりの状況	-0.11

評価点による満足度においても、「1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況」が4.01で最も評価点が高く、次いで「1-⑩消防・救急体制」（3.71）、「1-⑥上水道の整備状況」（3.36）と続いています。

一方、「3-③商業振興の状況」は-2.74で最も評価点が低く、次いで「3-④工業振興・企業誘致の状況」（-2.03）、「3-⑥雇用対策の状況」（-1.77）と続いています。

《満足度評価／全体》

上位10項目		
順位	項 目	評価点
1	1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況	4.01
2	1-⑩消防・救急体制	3.71
3	1-⑥上水道の整備状況	3.36
4	1-⑨し尿処理の状況	3.28
5	1-⑦下水道の整備状況	3.06
6	1-⑯墓地・火葬場の整備状況	2.58
7	1-①環境保全の状況	2.42
8	1-⑭交通安全体制	2.41
9	2-⑥情報環境	2.18
10	1-⑪防災体制	2.05

下位10項目		
順位	項 目	評価点
1	3-③商業振興の状況	-2.74
2	3-④工業振興・企業誘致の状況	-2.03
3	3-⑥雇用対策の状況	-1.77
4	3-⑤観光振興の状況	-1.59
5	2-④路線バスの状況	-1.54
6	4-②医療体制	-1.43
7	1-⑯定住促進対策の状況	-0.86
8	1-⑰買い物環境の状況	-0.79
9	2-②住宅施策の状況	-0.46
10	1-②新エネルギー導入の状況	-0.46

②重要度の評価点

項目		評価点
1 生活環境分野	環境保全の状況	3.11
	新エネルギー導入の状況	1.38
	景観の状況	3.41
	公園・緑地の整備状況	3.38
	緑化の推進状況	1.92
	上水道の整備状況	4.63
	下水道の整備状況	4.21
	ごみ処理・リサイクル等の状況	4.70
	し尿処理の状況	3.48
	消防・救急体制	5.35
	防災体制	5.24
	治山・治水の状況	4.08
	防犯体制	4.49
	交通安全体制	3.78
	雪対策の状況	6.40
	墓地・火葬場の整備状況	1.63
	買い物環境の状況	4.04
	定住促進対策の状況	2.57
2 生活基盤分野	土地利用の状況	1.56
	住宅施策の状況	3.17
	道路の整備状況	3.88
	路線バスの状況	4.77
	町運行のバスの状況	3.60
	情報環境	3.46

項目		評価点
3 産業分野	農業振興の状況	3.40
	林業振興の状況	1.54
	商業振興の状況	3.40
	工業振興・企業誘致の状況	2.73
	観光振興の状況	3.47
	雇用対策の状況	3.53
	消費者対策の状況	1.71
4 保健・医療・福祉分野	保健サービス提供体制	4.16
	医療体制	5.49
	高齢者支援体制	4.28
	障がい者支援体制	3.58
	子育て支援体制	4.65
	地域福祉体制	3.07
	バリアフリー化の状況	3.75
5 教育・文化分野	学校教育環境	4.00
	生涯学習環境	2.99
	スポーツ環境	2.60
	文化芸術環境	2.15
	文化遺産の保存・活用の状況	2.17
	青少年の健全育成環境	2.93
6 協働・行財政分野	国内外との交流活動の状況	1.22
	人権尊重のまちづくりの状況	2.12
	男女共同参画の状況	2.08
	コミュニティ活動の状況	2.61
	町民参画・協働の状況	2.11
	行財政改革の状況	2.79
	広域的連携によるまちづくりの状況	2.55

評価点による重要度においては、「1-⑮雪対策の状況」が6.40で最も評価点が高く、次いで「4-②医療体制」（5.49）、「1-⑩消防・救急体制」（5.35）と続いています。

一方、「5-⑦国内外との交流活動の状況」は1.22で最も評価点が低く、次いで「1-②新エネルギー導入の状況」（1.38）、「3-②林業振興の状況」（1.54）と続いています。

《重要度評価／全体》

上位10項目		
順位	項 目	評価点
1	1-⑮雪対策の状況	6.40
2	4-②医療体制	5.49
3	1-⑩消防・救急体制	5.35
4	1-⑪防災体制	5.24
5	2-④路線バスの状況	4.77
6	1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況	4.70
7	4-⑤子育て支援体制	4.65
8	1-⑥上水道の整備状況	4.63
9	1-⑬防犯体制	4.49
10	4-③高齢者支援体制	4.28

下位10項目		
順位	項 目	評価点
1	5-⑦国内外との交流活動の状況	1.22
2	1-②新エネルギー導入の状況	1.38
3	3-②林業振興の状況	1.54
4	2-①土地利用の状況	1.56
5	1-⑯墓地・火葬場の整備状況	1.63
6	3-⑦消費者対策の状況	1.71
7	1-⑤緑化の推進状況	1.92
8	6-②男女共同参画の状況	2.08
9	6-④町民参画・協働の状況	2.11
10	6-①人権尊重のまちづくりの状況	2.12

③今後力を入れるべき施策項目

施策項目の満足度と重要度に関して偏差値による分析※を行い、改善度を算出しました。

また、改善度がプラスの項目を“改善の優先度が高いと思われる項目”、マイナスの項目を“改善の優先度が低いと思われる項目”として整理しました。

この分析によって、今後力を入れるべき施策として改善の必要性が高い上位3項目を抽出したところ、全体では「4-② 医療体制」「2-④ 路線バスの状況」「3-③ 商業振興の状況」となり、これらの項目は改善の優先度が高いと考えられます。

《改善の優先度が高い項目（改善度が高い上位5項目）》

地域	改善の優先度が非常に高い項目	改善度
全 体	4-② 医療体制	23.84
	2-④ 路線バスの状況	20.03
	3-③ 商業振興の状況	17.45
	1-⑮ 雪対策の状況	15.71
	3-⑥ 雇用対策の状況	13.59

※偏差値による分析について

満足度評価と重要度評価それぞれの偏差値を算出し、重要度偏差値を横軸に、満足度偏差値を縦軸にとり、散布図に各項目をプロットします。

改善度は、プロットの原点（満足度偏差値 50 および重要度偏差値 50 の位置）からの距離×修正指数で算出し、原点からの距離、修正指数は以下の計算式で算出します。

$$\text{距離} = \sqrt{(x - \bar{x})^2 + (y - \bar{y})^2} \quad \text{修正指数 } r = \frac{90 - \text{角度}}{90}$$

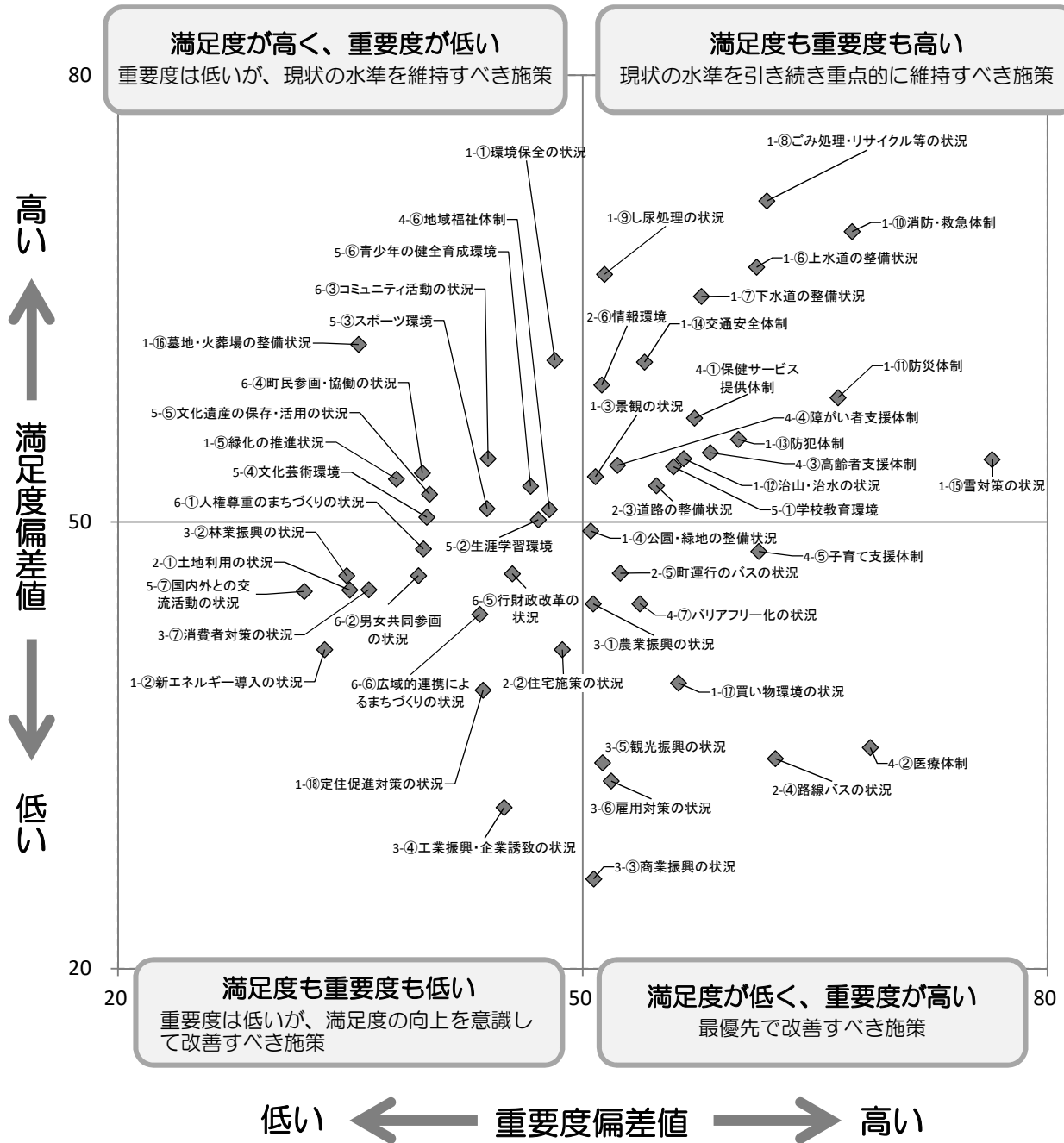
満足度偏差値と重要度偏差値

項 目	満足度 偏差値	重要度 偏差値	改善度	改善の 優先順
1-①環境保全の状況	60.84	48.20	-8.94	46
1-②新エネルギー導入の状況	41.43	33.34	-5.72	37
1-③景観の状況	53.04	50.81	-1.58	27
1-④公園・緑地の整備状況	49.40	50.51	0.78	21
1-⑤緑化の推進状況	52.87	37.97	-10.54	49
1-⑥上水道の整備状況	67.12	61.22	-4.17	31
1-⑦下水道の整備状況	65.15	57.66	-5.30	35
1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況	71.55	61.87	-6.84	40
1-⑨し尿処理の状況	66.63	51.41	-10.76	50
1-⑩消防・救急体制	69.49	67.39	-1.49	26
1-⑪防災体制	58.35	66.48	5.75	11
1-⑫治山・治水の状況	54.25	56.53	1.61	19
1-⑬防犯体制	55.55	60.04	3.18	16
1-⑭交通安全体制	60.73	53.98	-4.77	32
1-⑮雪対策の状況	54.20	76.41	15.71	4
1-⑯墓地・火葬場の整備状況	61.92	35.53	-18.66	51
1-⑰買い物環境の状況	39.18	56.18	12.02	7
1-⑱定住促進対策の状況	38.70	43.57	3.44	15
2-①土地利用の状況	45.43	34.95	-7.41	43
2-②住宅施策の状況	41.43	48.68	5.13	12
2-③道路の整備状況	52.44	54.76	1.64	18
2-④路線バスの状況	34.11	62.44	20.03	2
2-⑤町運行のバスの状況	46.56	52.42	4.14	14
2-⑥情報環境	59.19	51.22	-5.63	36
3-①農業振興の状況	44.51	50.67	4.35	13
3-②林業振興の状況	46.39	34.76	-8.22	44
3-③商業振興の状況	26.04	50.71	17.45	3
3-④工業振興・企業誘致の状況	30.82	44.92	9.97	8
3-⑤観光振興の状況	33.83	51.27	12.34	6
3-⑥雇用対策の状況	32.61	51.83	13.59	5
3-⑦消費者対策の状況	45.45	36.18	-6.55	39
4-①保健サービス提供体制	56.97	57.21	0.17	22
4-②医療体制	34.85	68.57	23.84	1
4-③高齢者支援体制	54.66	58.23	2.53	17
4-④障がい者支援体制	53.80	52.24	-1.10	25
4-⑤子育て支援体制	48.03	61.36	9.43	9
4-⑥地域福祉体制	50.85	47.83	-2.13	28
4-⑦バリアフリー化の状況	44.51	53.69	6.49	10

満足度偏差値と重要度偏差値

項 目	満足度 偏差値	重要度 偏差値	改善度	改善の 優先順
5-①学校教育環境	55.86	53.71	1.52	20
5-②生涯学習環境	47.13	50.16	-2.14	29
5-③スポーツ環境	43.82	50.89	-5.00	34
5-④文化芸術環境	39.93	50.32	-7.35	42
5-⑤文化遺産の保存・活用の状況	40.11	51.86	-8.31	45
5-⑥青少年の健全育成環境	46.63	52.39	-4.07	30
5-⑦国内外との交流活動の状況	32.03	45.34	-9.41	47
6-①人権尊重のまちづくりの状況	39.71	48.19	-5.99	38
6-②男女共同参画の状況	39.40	46.40	-4.95	33
6-③コミュニティ活動の状況	43.89	54.25	-7.33	41
6-④町民参画・協働の状況	39.64	53.29	-9.65	48
6-⑤行財政改革の状況	45.46	46.52	-0.75	24
6-⑥広域的連携によるまちづくりの状況	43.36	43.80	-0.31	23

《満足度偏差値と重要度偏差値の相関》



(4) 評価点による評価（年代別）

①満足度の評価点

評価点による満足度を年代別でみても「1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況」、「1-⑥上水道の整備状況」、「1-⑩消防・救急体制」などの生活環境分野の施策項目で満足度が高い状況です。

全体との差異をみると、30代以下は「1-①環境保全の状況」、40～50代は「2-⑥情報環境」、60歳以上は「1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況」が高くなっています。

満足度が低い施策項目は、いずれの年代も「3-③商業振興の状況」が最も低く、30代以下は「4-②医療体制」、40～50代は「3-⑥雇用対策の状況」、60歳以上は「3-④工業振興・企業誘致の状況」が次に続いています。

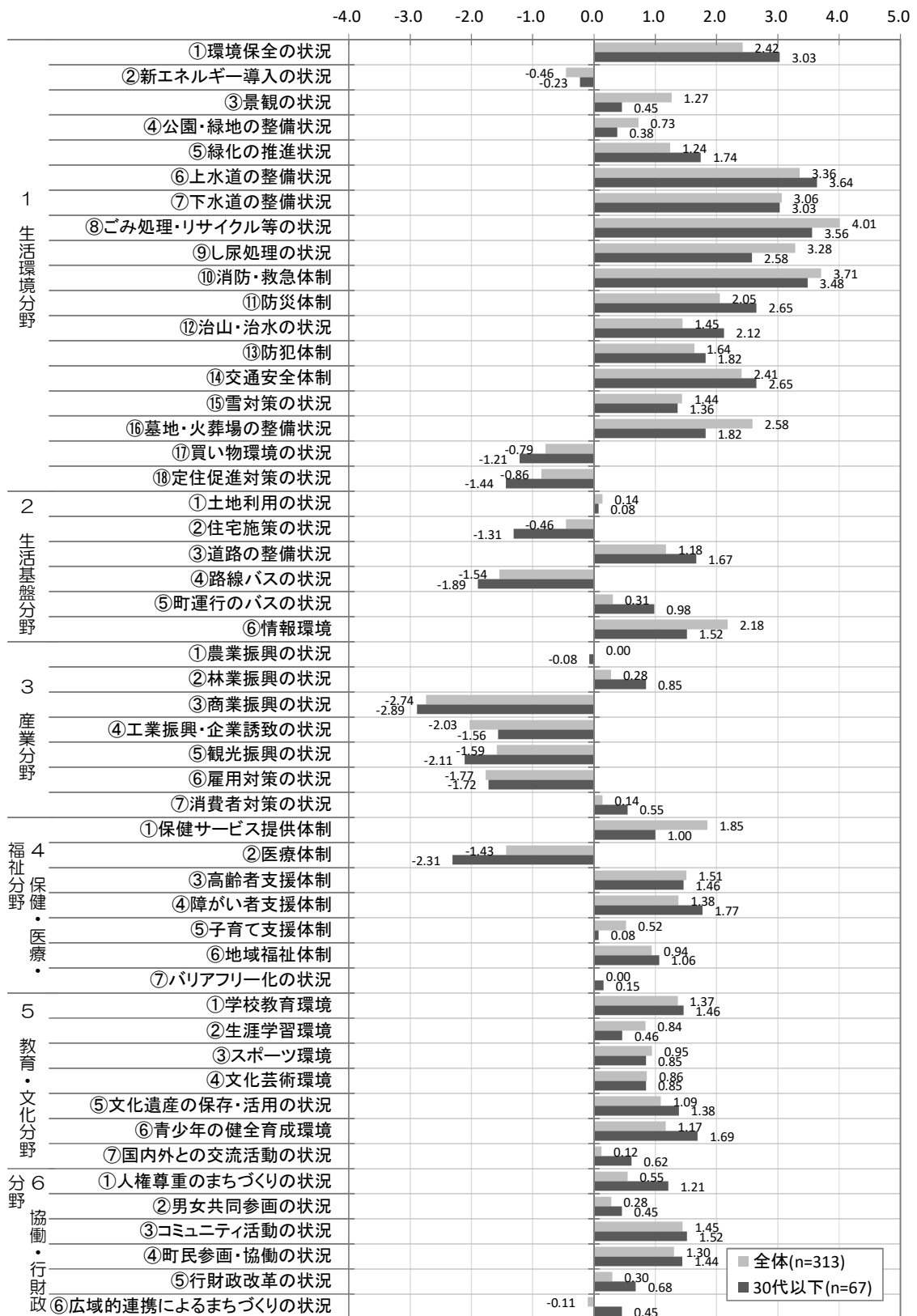
《満足度が高い5項目》

年代	順位	上位5項目	評価点	全体との差異
全 体	1	1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況	4.01	
	2	1-⑩消防・救急体制	3.71	
	3	1-⑥上水道の整備状況	3.36	
	4	1-⑨し尿処理の状況	3.28	
	5	1-⑦下水道の整備状況	3.06	
30 代以下	1	1-⑥上水道の整備状況	3.64	+0.28
	2	1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況	3.56	-0.45
	3	1-⑩消防・救急体制	3.48	-0.23
	4	1-⑦下水道の整備状況	3.03	-0.03
	4	1-①環境保全の状況	3.03	+0.61
40～50 代	1	1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況	3.85	-0.16
	2	1-⑨し尿処理の状況	3.43	+0.15
	3	1-⑩消防・救急体制	3.39	-0.32
	4	1-⑥上水道の整備状況	3.35	-0.01
	5	2-⑥情報環境	3.17	+0.99
60 歳以上	1	1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況	4.70	+0.69
	2	1-⑩消防・救急体制	4.27	+0.56
	3	1-⑨し尿処理の状況	3.74	+0.46
	4	1-⑥上水道の整備状況	3.36	0.00
	5	1-⑦下水道の整備状況	3.35	+0.29

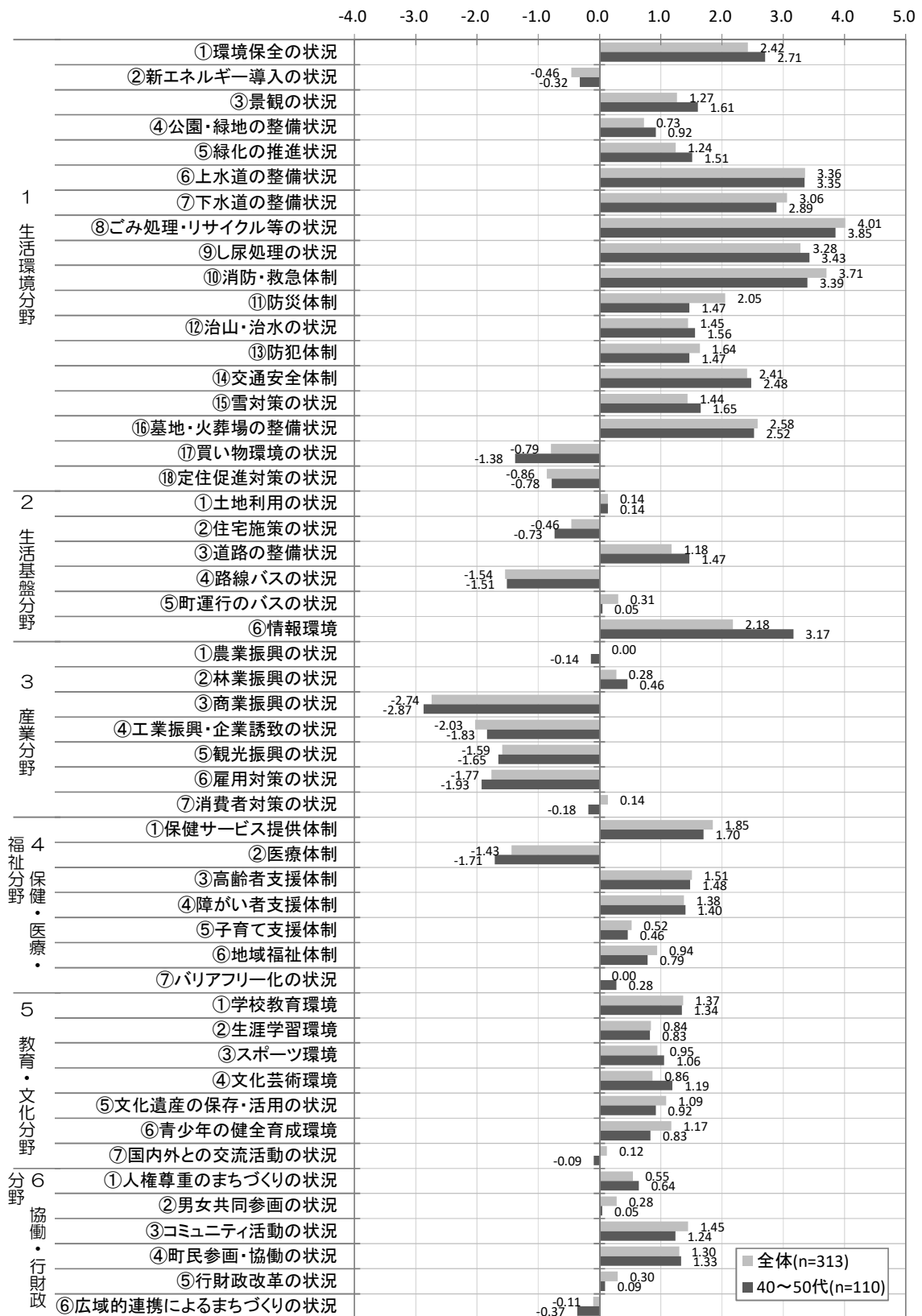
《満足度が低い5項目》

年代	順位	下位5項目	評価点	全体との 差異
全 体	1	3-③商業振興の状況	-2.74	
	2	3-④工業振興・企業誘致の状況	-2.03	
	3	3-⑥雇用対策の状況	-1.77	
	4	3-⑤観光振興の状況	-1.59	
	5	2-④路線バスの状況	-1.54	
30 代以下	1	3-③商業振興の状況	-2.89	-0.15
	2	4-②医療体制	-2.31	-0.88
	3	3-⑤観光振興の状況	-2.11	-0.52
	4	2-④路線バスの状況	-1.89	-0.35
	5	3-⑥雇用対策の状況	-1.72	+0.05
40～50 代	1	3-③商業振興の状況	-2.87	-0.13
	2	3-⑥雇用対策の状況	-1.93	-0.16
	3	3-④工業振興・企業誘致の状況	-1.83	+0.20
	4	4-②医療体制	-1.71	-0.28
	5	3-⑤観光振興の状況	-1.65	-0.06
60 歳以上	1	3-③商業振興の状況	-2.48	+0.26
	2	3-④工業振興・企業誘致の状況	-2.36	-0.33
	3	3-⑥雇用対策の状況	-1.60	+0.17
	4	2-④路線バスの状況	-1.42	+0.12
	5	3-⑤観光振興の状況	-1.07	+0.52

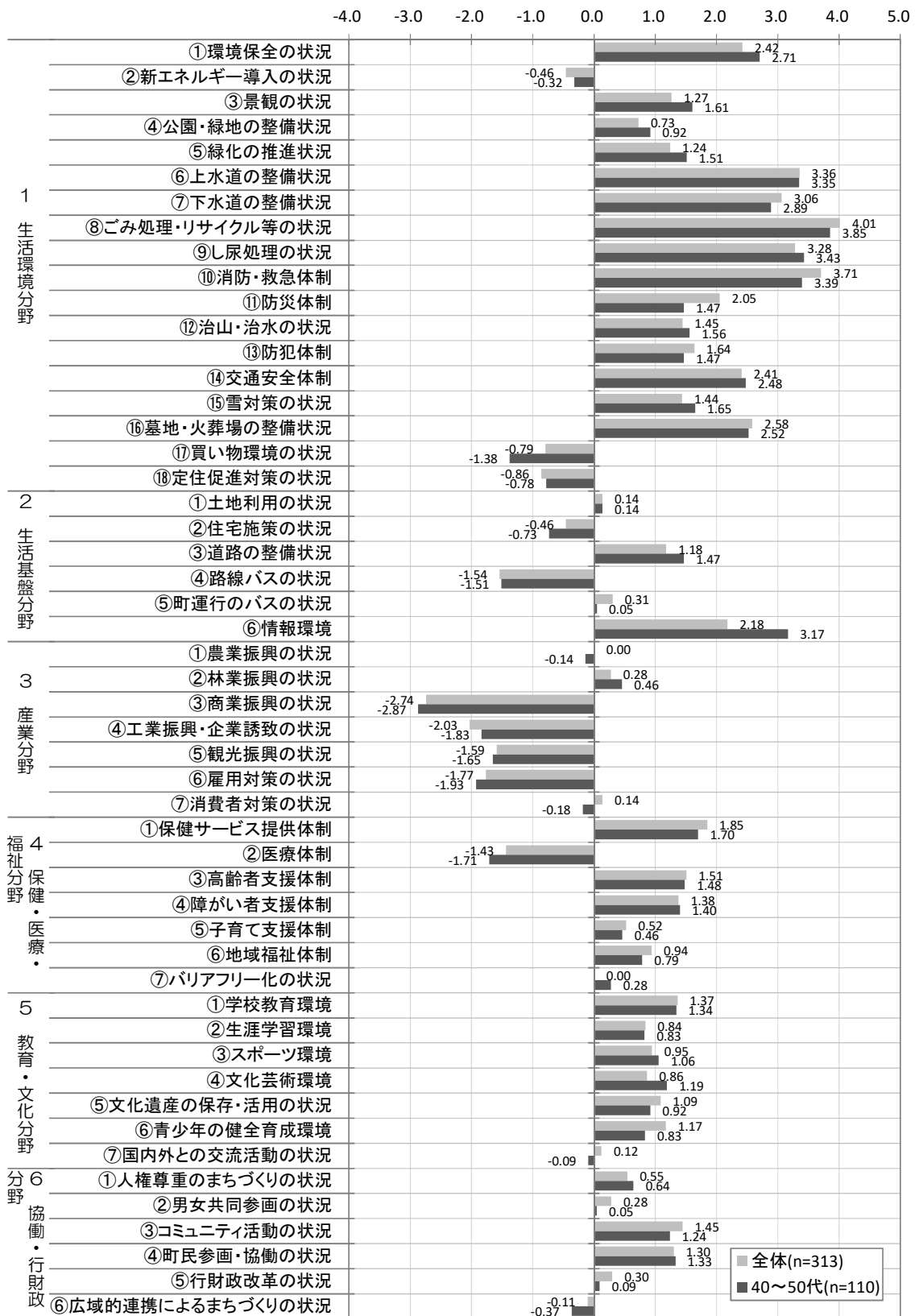
《満足度の評価点／30代以下》



《満足度の評価点／40～50代》



《満足度の評価点／60歳以上》



②重要度の評価点

評価点による重要度を年代別でみると、いずれの年代も「1-⑮雪対策の状況」が最も高く、30代以下及び40～50代はその評価点が全体と比べて高くなっています。また、30代以下は「4-⑤子育て支援体制」、40～50代は「4-②医療体制」も全体と比べて評価点が高くなっています。

重要度が低い施策項目を年代別でみると、30代以下は「1-⑯墓地・火葬場の整備状況」、40～50代及び60歳以上は「5-⑦国内外との交流活動の状況」がそれぞれ最も低くなっています。

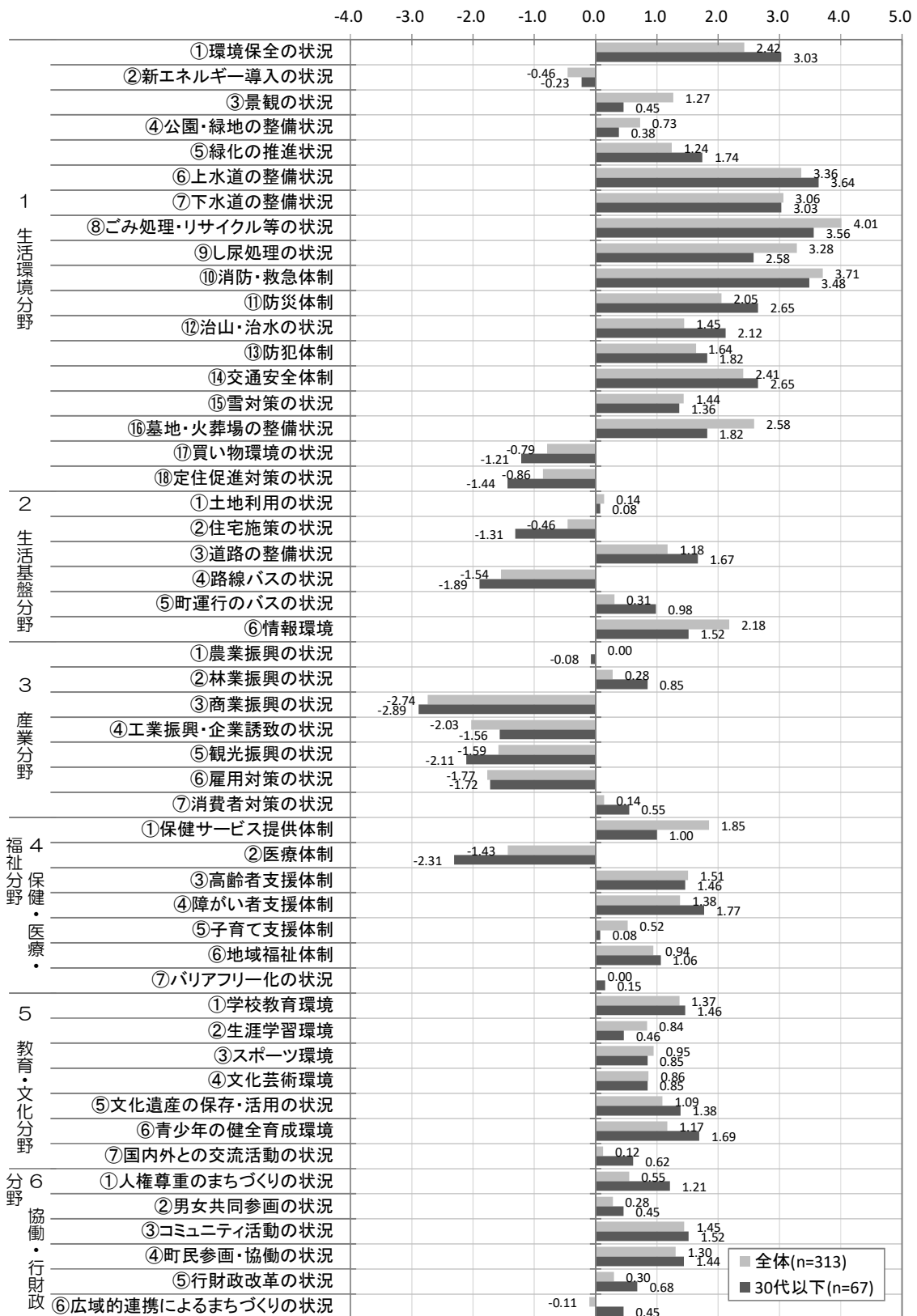
《重要度が高い5項目》

年代	順位	上位5項目	評価点	全体との 差異
全 体	1	1-⑮雪対策の状況	6.40	
	2	4-②医療体制	5.49	
	3	1-⑩消防・救急体制	5.35	
	4	1-⑪防災体制	5.24	
	5	2-④路線バスの状況	4.77	
30 代以下	1	1-⑮雪対策の状況	6.95	+0.55
	2	4-⑤子育て支援体制	6.02	+1.37
	3	4-②医療体制	5.55	+0.06
	4	1-⑪防災体制	5.24	0.00
	5	1-⑩消防・救急体制	5.08	-0.27
40～50 代	1	1-⑮雪対策の状況	7.12	+0.72
	2	4-②医療体制	6.31	+0.82
	3	1-⑪防災体制	5.75	+0.51
	4	1-⑩消防・救急体制	5.65	+0.30
	5	2-④路線バスの状況	5.47	+0.70
60 歳以上	1	1-⑮雪対策の状況	5.45	-0.95
	2	1-⑩消防・救急体制	5.42	+0.07
	3	1-⑧ごみ処理・リサイクル等の状況	5.05	+0.35
	4	4-②医療体制	4.91	-0.58
	5	1-⑪防災体制	4.87	-0.37

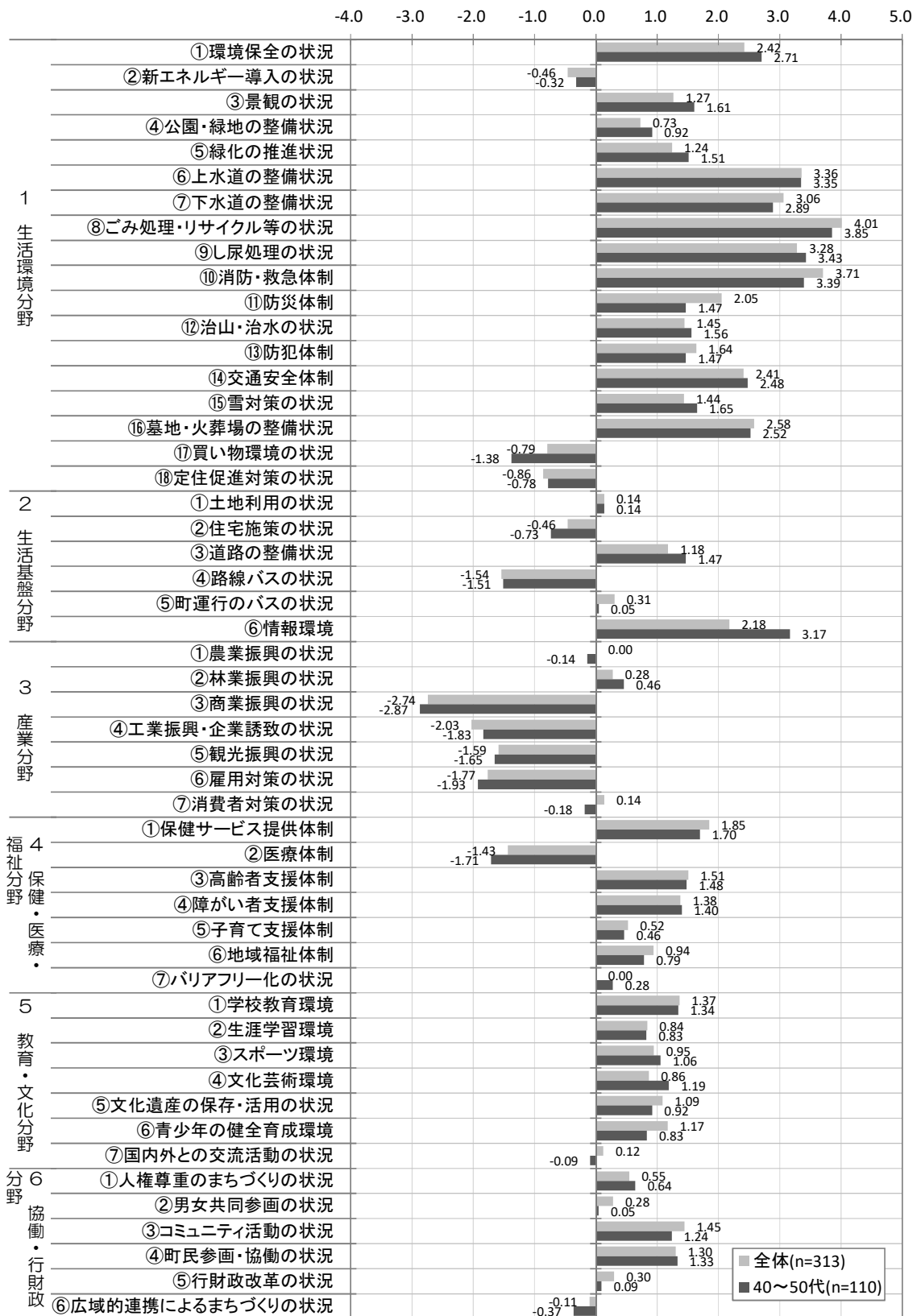
《重要度が低い5項目》

年代	順位	下位5項目	評価点	全体との 差異
全 体	1	5-⑦国内外との交流活動の状況	1.22	
	2	1-②新エネルギー導入の状況	1.38	
	3	3-②林業振興の状況	1.54	
	4	2-①土地利用の状況	1.56	
	5	1-⑯墓地・火葬場の整備状況	1.63	
30 代以下	1	1-⑯墓地・火葬場の整備状況	0.70	-0.93
	2	3-②林業振興の状況	1.02	-0.52
	3	1-②新エネルギー導入の状況	1.15	-0.23
	4	6-④町民参画・協働の状況	1.23	-0.88
	5	2-①土地利用の状況	1.29	-0.27
40～50 代	1	5-⑦国内外との交流活動の状況	1.17	-0.05
	2	1-⑯墓地・火葬場の整備状況	1.37	-0.26
	3	3-②林業振興の状況	1.64	+0.10
	4	3-⑦消費者対策の状況	1.82	+0.11
	5	1-②新エネルギー導入の状況	2.06	+0.68
60 歳以上	1	5-⑦国内外との交流活動の状況	0.96	-0.26
	2	1-②新エネルギー導入の状況	1.06	-0.32
	3	2-①土地利用の状況	1.25	-0.31
	4	1-⑤緑化の推進状況	1.62	-0.30
	5	3-⑦消費者対策の状況	1.71	0.00

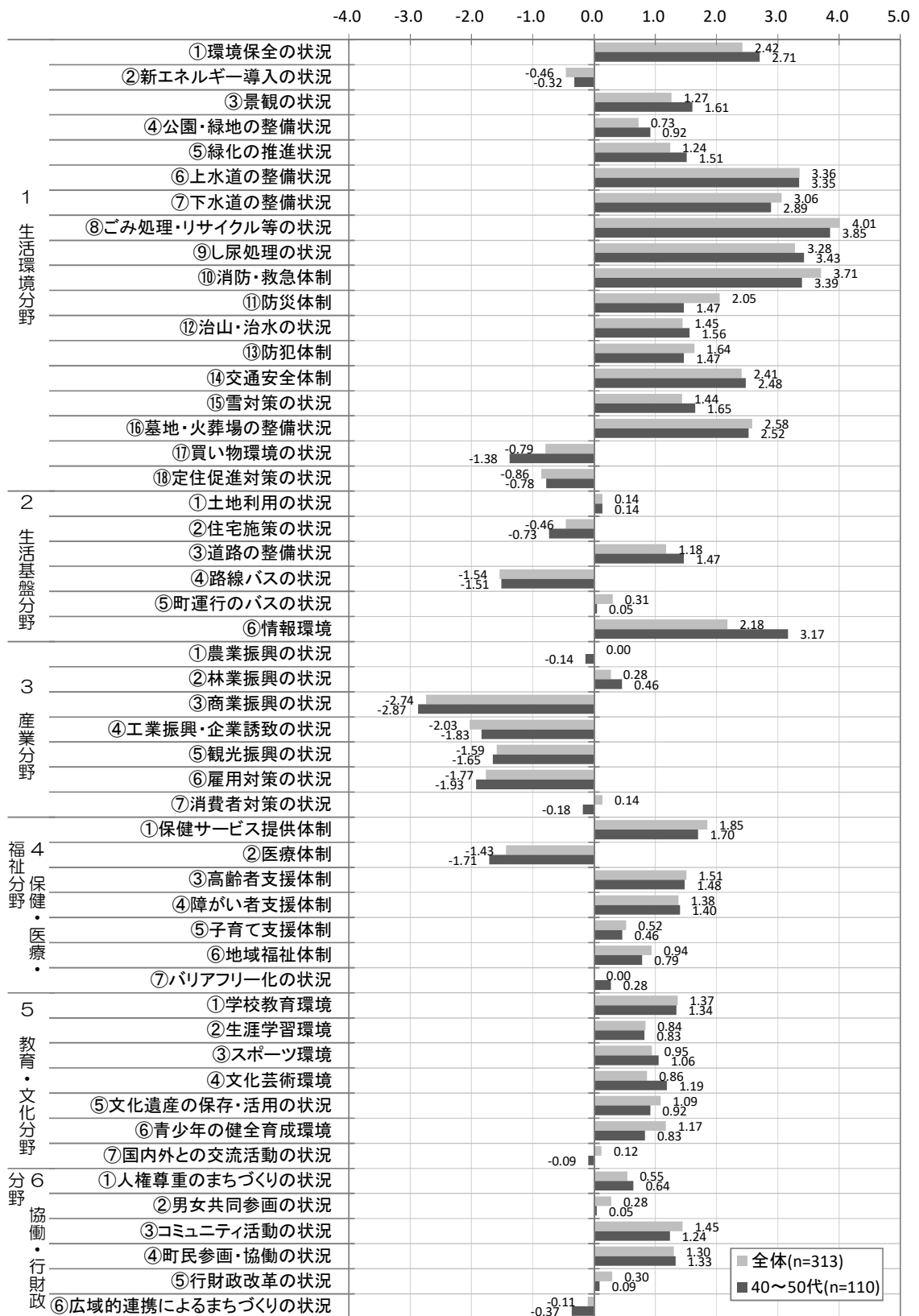
《重要度の評価点／30代以下》



《重要度の評価点／40～50代》



《重要度の評価点／60歳以上》



③今後力を入れるべき施策項目

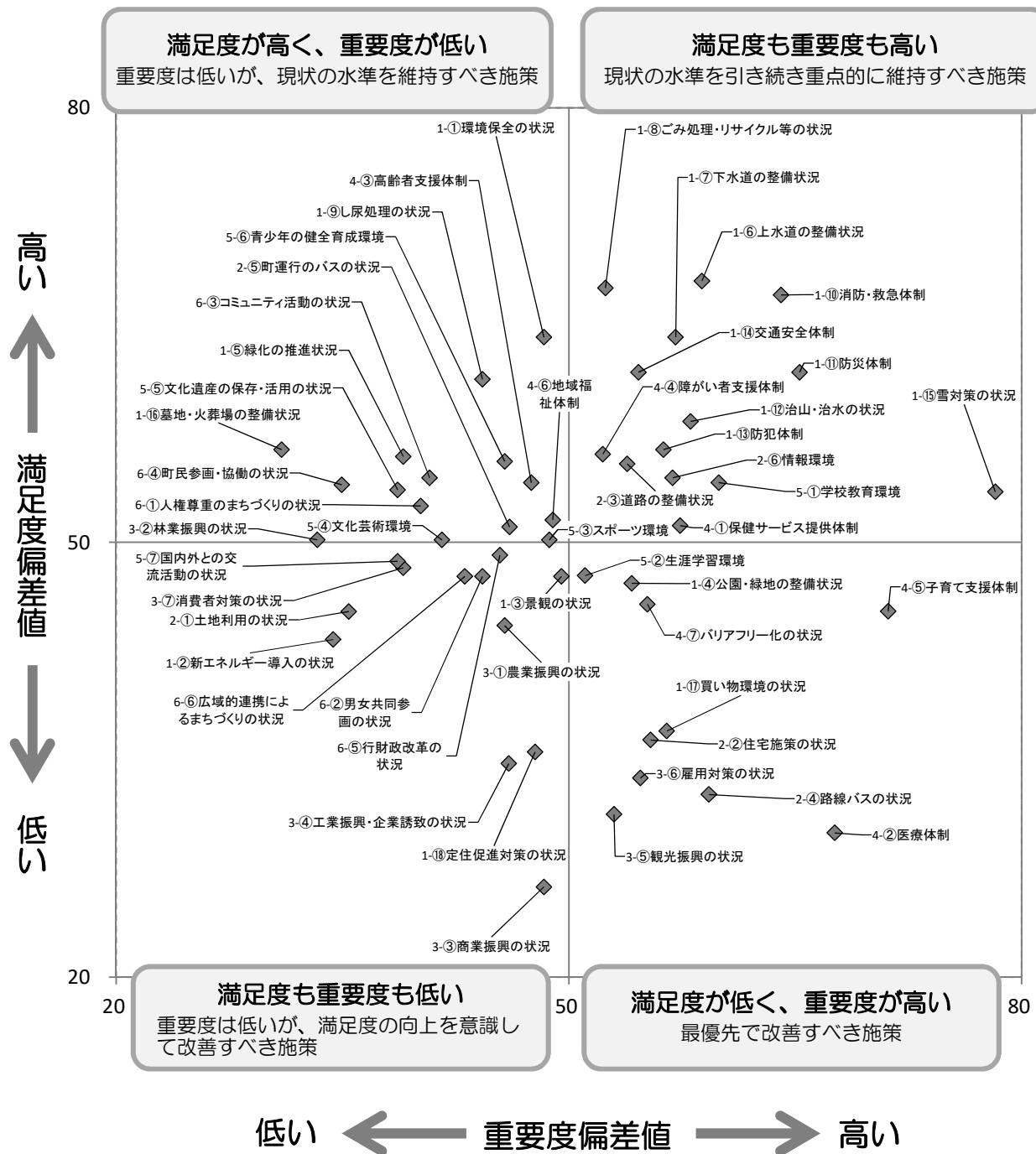
施策項目の満足度と重要度を基に算出した改善度を年代別に分析したところ、各年代においても「4-② 医療体制」「2-④ 路線バスの状況」「3-③ 商業振興の状況」の改善度が高い結果となっています。全体と比較すると、30代以下は「4-⑤ 子育て支援体制」「4-② 医療体制」、40～50代は「3-③ 商業振興の状況」の改善度が高くなっています。

《改善の優先度が高い項目（改善度が高い上位5項目）》

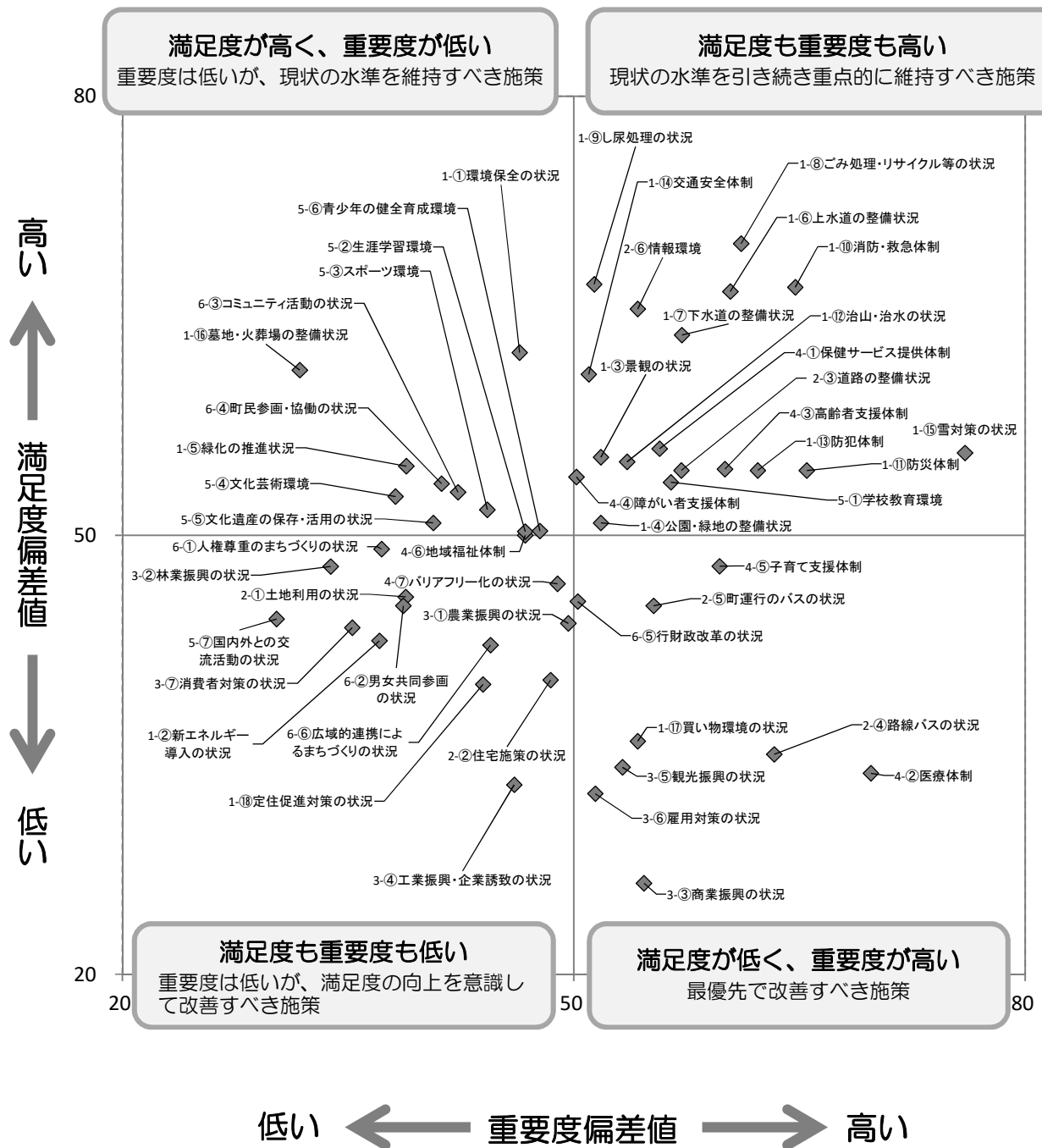
年代	改善の優先度が非常に高い項目	改善度	全体との差異
全 体	4-② 医療体制	23.84	
	2-④ 路線バスの状況	20.03	
	3-③ 商業振興の状況	17.45	
	1-⑮ 雪対策の状況	15.71	
	3-⑥ 雇用対策の状況	13.59	
30 代以下	4-② 医療体制	26.63	+2.79
	2-④ 路線バスの状況	18.85	-1.18
	4-⑤ 子育て支援体制	18.33	+8.91
	1-⑮ 雪対策の状況	17.52	+1.81
	3-③ 商業振興の状況	15.64	-1.81
40～50 代	4-② 医療体制	25.46	+1.62
	3-③ 商業振興の状況	20.12	+2.67
	2-④ 路線バスの状況	20.00	-0.03
	1-⑮ 雪対策の状況	14.41	-1.30
	3-⑤ 観光振興の状況	13.50	+1.17
60 歳以上	2-④ 路線バスの状況	20.14	+0.11
	4-② 医療体制	18.23	-5.61
	3-③ 商業振興の状況	14.74	-2.71
	1-⑮ 雪対策の状況	13.72	-1.99
	3-⑥ 雇用対策の状況	12.46	-1.13

※網掛け部は全体との差異が 2.0 以上の施策項目

《満足度偏差値と重要度偏差値の相関／30代以下》



《満足度偏差値と重要度偏差値の相関／40～50代》



《満足度偏差値と重要度偏差値の相関／60 歳以上》

